

 公益社団法人北海道社会福祉士会

第 24 回 定 時 総 会 議 案 書

と き 2022年6月25日（土）
ところ かでる2.7

公益社団法人北海道社会福祉士会第24回定時総会 次第

と き	2022年6月25日(土) 13:00～
と ころ	札幌市中央区北2条西7丁目かでの2.7 大会議室 インターネット利用オンライン会議システム「ZOOM」
理 事	出町 勇人、今井 敦、岩佐 宏希、澤田 憲一、奥山英梨香、 梶川 幸雄、北村 満広、國松 直人、久保田眞弓、澁谷 昌広、 島崎 顕生、神内秀之介、網渕 美穂、新田 雄大、山口 潤、 渡辺洋一郎
監 事	大内 高雄、石塚 慶如
相談役	清野 光彦、竹田 匡
事務局	前鼻 弘靖(記録)、五十嵐 綾、本郷 美香

次 第

1. 開式の辞
2. 議長選出
3. 資格審査員選任
4. 議事録署名人選任
5. 会長挨拶
6. 資格審査報告
7. 議事
 - (1) 議案第1号 2021年度事業報告(案)について
 - (2) 議案第2号 2021年度収支決算報告(案)について
 - (3) 議案第3号 2021年度監査報告(案)について
 - (4) 議案第4号 支部の設置及び運営に関する規則の一部改正について
 - (5) 議案第5号 組織規則の一部改正について
 - (6) 議案第6号 倫理委員会委員の選任について
8. 報告事項
 - (1) 報告事項第1号 理事会承認事項
9. 議長退任
10. 閉式の辞

以上

2021 年度事業報告（案）

【総括】

2021 年 6 月に新たな理事が選任され、新体制がスタートしました。理事数が定数の下限に達せず、推薦理事を迎えての厳しい船出となりました。しかし、経年の課題であった体制整備や規則・規定類の改定など、基本方針に掲げた課題解決については、徐々にではありますが取り組みを前進させることができました。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況が依然として収束しない中で、引き続き Zoom 等オンラインの新たな手法を活用した運営となりましたが、会の中でノウハウを共有し定着させることができました。

以下、年度当初に立てた事業計画の基本方針と重点的取り組みに対し、個別に小括を記述いたします。

1. 地区支部との連携強化と積極的ソーシャルアクションの実施

- ・会全体と地区支部との役割の再確認及び地区支部事業への支援については、各地区支部にパソコン、ポケット Wi-Fi を導入するとともに、支部事業の実施のための Zoom 利用や、ホームページ、メール配信による周知、会員情報の更新、共有等に努めました。
- ・災害対応や成年後見普及、新たな福祉ニーズの発掘などに対する体制整備や連携、研修などについては、所管委員会や支部が中心となり各事業に取り組みました。2021 年 3 月に北海道と締結した「北海道災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」では、会からチーム員 3 名の登録を行い、ネットワーク会議や研修会に参加し、災害時に向け北海道との連携体制の構築に努めました。

2. 新生涯研修制度の充実と実践力強化に向けた取り組み

- ・基礎研修事業が、コロナ禍の制約により、各支部からオール北海道体制に移行せざるを得ない中で、eラーニングや Zoom によるオンラインの活用を継続し、すべてのプログラムを実施することができました。また、基礎研修の受講料等を免除し、受講促進に努めました。
- ・「スーパービジョンセンター北海道」に関する運営委員会の設置及び規定類の整備については、完遂するに至りませんでした。

3. 事業の効率化と財政健全化

- ・情報発信について、ウェブサイトや SNS、メール配信など新たな媒体の活用を進めるとともに、従来の郵送からメールによる連絡へ移行を進めるため、返信ハガキやオンラインフォームにより会員情報の再確認を行いました。
- ・社会福祉士の専門性や本会の支援者・賛同者を募る活動、新規会員獲得については、国家試験時に養成校等への激励文書の配布や、ホームページへの合格祝いメッセージの掲載を行いました。また、臨時総会を開催し、若年層の会費減免による入会促進や倫理委員の拡充に向けた体制整備に取り組みました。

4. 倫理綱領及び行動指針遵守の徹底

- ・企画総務委員会において、倫理綱領・行動規範勉強会を実施し、会員に対し倫理綱領を実践と結び付けて理解できる機会を提供しました。

A. 組織状況

1. 定款に定める目的（定款第 3 条より抜粋）

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第 4 条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2022 年 3 月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,768 名（組織率 14.95%）
--------------	---------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	784名
道南地区支部	150名
道北地区支部	236名
オホーツク地区支部	110名
日胆地区支部	163名
十勝地区支部	176名
釧根地区支部	149名

(参考) 全国登録者数 260,644名 (北海道登録者数 11,827名)
 日本社会福祉士会会員数 43,124名 (組織率 16.55%)

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

B.事業実施状況 <2021年度事業計画に基づき報告します> (以下敬称略)

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ばあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ~権利擁護センター「ばあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施 (2022年3月末現在) 月~金曜日 9時30分~16時30分
 電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	37	+7
	来所	3	+2
	メール	0	±0
相談者	本人	7	+6
	家族・親戚	11	+4
	社会福祉士	3	+2
	施設等	19	-3
分野別	認知症	9	-1
	知的障がい	3	+3
	精神障がい	5	+1
	その他	24	+7
相談内容	制度全般	5	+1
	事例相談	31	+9
	後見人依頼	0	±0
	その他	4	-1
相談件数	合計	40	+9

(2) 後見活動の支援

① 家庭裁判所への候補者名簿提出 (年1回)

- ・家庭裁判所へ提出の後見人候補者数：334名
- ・後見人の選任 (2022年1月末現在)
 [法定後見人等] (274人 963件)

地区支部名	受任者数 (昨年度比較)	受任件数 (昨年度比較)
道央	101人 (+3)	279件 (+29)
道南	23人 (-1)	232件 (+45)
道北	39人 (+3)	122件 (+15)
オホーツク	12人 (±0)	25件 (-1)
日胆	30人 (+2)	129件 (+24)
十勝	38人 (+1)	97件 (+6)

釧根	31人 (+1)	79件 (+1)
合計	274人 (+11)	963件 (+119)

〔任意後見契約〕(12人26件)

地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
道央	6人(±0)	8件(+1)
道南	1人(+1)	1件(+1)
道北	2人(±0)	4件(±0)
日胆	1人(±0)	2件(±0)
十勝	2人(-1)	11件(+1)
合計	12人(±0)	26件(+3)

〔後見監督人〕(3人3件)

地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
道央	2人(±0)	2件(±0)
道南	0人(-1)	0件(-1)
道北	1人(±0)	1件(±0)
合計	3人(-1)	3件(-1)

② 成年後見人選任の調整

地区支部名	合議体開催回数	取扱件数
道央	13回	49件
道南	23回	67件
道北	17回	18件
オホーツク	7回	5件
日胆	17回	31件
十勝	9回	16件
釧根	11回	34件
合計	97回	220件

③ ばあとなあ登録及び報告書の管理・確認(年1回、2月)

④ 成年後見人材育成研修・名簿登録研修の実施

・成年後見人材育成研修の実施

9月4日(土)～5日(日)、1月8日(土)～9日(日)計4日間

会場：オンライン研修 受講者数21名(うち修了21名)

日程	科目	講師
9月4日 (土)	0.研修ガイダンス	岩佐 宏希(会員)
	1.成年後見制度の解説	古川 良明氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	2.成年後見活動における判断能力の とらえ方	三宅 高文氏 (北海道立精神保健福祉センター所長 精神科医)
	3.社会福祉士と成年後見～権利擁護 の視点から	岩佐 宏希(会員)
9月5日 (日)	4.財産法の基礎	高川 理仁氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	5.財産管理のための知識	高川 理仁氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	6.後見事務の実際1	高川 理仁氏(リーガルサポート札幌支部 司法書士) 笹谷 貴志(会員)、荒 浩美(会員)
	7.家庭裁判所の実際	森田 弘之氏(元家裁)
1月8日 (土)	8.家族法の基礎	山本 賢太郎氏(弁護士)
	9.身上監護のための知識	長井 卷子(会員)
	10.後見事務の実際2	長井 卷子(会員)、箭原 実(会員)、後藤 律子(会員)
1月9日 (日)	11.演習1 ニーズの把握と対応	多田 摩由美(会員)
	12.演習2 ネットワーク活用による 権利擁護	多田 摩由美(会員)
	13.今後の活動について	岩佐 宏希(会員)

・名簿登録研修の実施

1月10日（月）

会場：オンライン研修 受講者数 18名

科目	講師
1.都道府県ぱあとなあへの仕組みについて	岩佐 宏希（会員）
2.都道府県ぱあとなあにおける受任の実際	高橋 鑑一（会員）
3.受任後の実際	多田 摩由美（会員）
4.演習	多田 摩由美（会員）
5.後見人のリスクマネジメント	新田 雄大（会員）
6.意思決定支援	菅 しおり（会員）
7.研修のまとめ	岩佐 宏希（会員）

⑤ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会	6月12日（土）	会場が使用できないため中止。	
	第2回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	8月21日（土）	伝達研修「意思決定支援」 報告者：長井委員、里村委員 「事例報告」報告：佐藤 亮（会員）	25名
	第3回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	11月13日（土）	「後継報酬改定を中心とする最新情報」 講師：知野 明 氏（札幌家庭裁判所部統括判事） 「事例報告」報告：竹田 華奈江（会員）	33名
	第4回登録者学習会 （札幌市社会福祉総合センター）	3月12日（土）	「事例報告」 報告：佐々木 和子、照井 郁哉（いずれも会員）	20名
道南	開催なし			
道北	第1回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	5月13日（木）	受任活動の実際と課題について 他	13名
	第2回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	7月8日（木）	受任活動の実際と課題について 他	17名
	第3回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	9月9日（木）	受任活動の実際と課題について 他	11名
	第4回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	11月11日（木）	受任活動の実際と課題について 他	14名
	第5回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	1月13日（木）	受任活動の実際と課題について 他	9名
	第6回ぱあとなあ北海道登録者向け意見交換会	3月15日（火）	受任活動の実際と課題について 他	7名
オホーツク	第1回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	10月30日（土）	事例報告 報告者：武信 隆司、佐藤 雪枝（いずれも会員）	11名
	第2回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	11月27日（土）	「北見市における成年後見制度の動向と社会福祉士に求める役割」 講師：相原主任書記官 （釧路家庭裁判所北見支部）	10名
	第3回権利擁護学習会 （オンライン・地区支部会員学習会を兼ねて開催）	12月19日（日）	「意思決定支援を考えるー権利擁護支援は地域から」 講師：佐藤 彰一 氏 （全国権利擁護支援ネットワーク代表）	52名
	第4回権利擁護学習会 （北見市総合福祉会館）	2月5日（土）	事例報告 報告者：佐藤 有紗（会員） ・各ぱあとなあ会員より受任状況の報告、2月定期報告について	8名

日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	8月28日 (土)	①今年度研修内容について ②受任状況報告 ③意見交換	6名
	第2回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	10月23日 (土)	①今年度研修内容について ②受任状況報告 ③意見交換	6名
	第3回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	12月18日 (土)	①受任状況等報告 ②意見交換「空き住宅の管理方法」	6名
	第4回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (Zoom)	2月26日 (土)	①受任状況等報告 ②意見交換「後見人の不正を防ぐために」	4名
十勝	第1回フォローアップ研修 (オンライン開催)	9月6日 (月)	「受任後の後見事務等について」 報告者：清野 光彦 (会員) ・受任状況報告、意見交換等	17名
	第2回フォローアップ研修 (オンライン開催)	10月4日 (月)	・受任状況報告、意見交換等	22名
	第3回フォローアップ研修 (オンライン開催)	1月14日 (月)	「権利擁護の将来像」 講師：中島 康晴 氏 (日本社会福祉士会副会長) ・受任状況報告、意見交換等	17名
	第4回フォローアップ研修 (オンライン開催)	2月7日 (月)	「活動報告書・定期報告作成ポイント」 報告者：荒 浩美 (会員) ・受任状況報告、意見交換等	14名
釧根	開催なし			

⑥ 権利擁護実践研修会の開催

2月13日 (日) 13:00~16:00 (オンライン研修 参加者29名)

講義①「意思決定支援の概要」

講師：ぱあとなあ北海道運営委員 岩佐 宏希 (会員)

講義②「意思決定支援の実践」

講師：ぱあとなあ北海道運営委員 多田 摩由美 (会員)

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区支部	名称 (場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	10月30日 (土)	「成年後見制度における社会福祉士の役割 ー最新情報・全国的な動向を踏まえてー」 講師：星野 美子 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会理事)	33名
道南	開催なし			
道北	高齢者・障がい者の権利擁護セミナー 共催 (旭川弁護士会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部)	中止	※例年の共催団体である、旭川弁護士会および公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部と新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から協議した結果、企画検討段階にて実施を中止	
	2021年度 権利擁護セミナー専門職向けWEB研修会 (高齢者・障がい者の権利擁護セミナー代替事業として実施)	3月6日 (日)	「意思決定を支援する専門職に求められるもの～本人中心主義を実現するために～」 講師：星野 美子 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会理事)	28名
オホーツク	権利擁護セミナー (オンライン)	3月5日 (土)	「保育ソーシャルワークとは何か」 ～その定義や視点・論点そして今後 講師：宮内 俊一 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科)	20名

日胆	成年後見・権利擁護セミナー (Zoom)	11月21日 (日)	「アイヌ民族の歴史」～権利擁護の視点から～ 講師:加藤 忠 氏 (北海道アイヌ協会常務理事)	20名
十勝	権利擁護セミナー (オンライン開催)	2月12日 (土)	「ホームレス支援の現場から権利擁護を考える」 講師:山内 太郎 氏 (北海道の労働と福祉を考える会)	22名
釧根	オンライン研修	6月12日 (土)	「成年後見制度と意思決定支援について」 講師:多田 摩由美 (会員) (釧根地区支部ぱあとなあ北海道運営委員)	21名

(4) 関係機関・職能団体との連携

<別表2>参照

- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
- ② 日常生活自立支援事業との連携
- ③ 家庭裁判所との連携
- ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
- ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

(5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営

<別表3>参照

- ① ぱあとなあ北海道運営委員会の開催
- ② 各種全国会議への担当理事派遣 (随時)

(6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置

8月31日(火) 第1回業務監査委員会開催 委員5名(外部3名、内部2名)、理事3名
10月19日(火) 第2回業務監査委員会開催 委員5名(外部3名、内部2名)、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険適正化事業への関わり

(1) 介護保険適正化事業の受託

下記より委託があり、原子 潤 氏 (理学療法士)、福島 将恭・菅 しおり (以上、会員) を派遣した。
上富良野町 10月25日(月)～26日(火)

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
オンライン (Zoom)	3月5日 (土)	【基調講演】 テーマ:「ソーシャルワーカーが葛藤を乗り越えるエッセンス」 講師:川村 隆彦 氏 (神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科 准教授) 【研究発表】 実践発表 ①「小学生のボランティア活動について」 早川 麻衣子 (会員) (ヘルパーステーションブルーム) ②「自施設における地域ボランティアの育成、受入れについて」 市川 晴章 (会員) (釧路市養護老人ホーム長生園)	32名

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	札幌市社会福祉総合センター	3月26日 (土)	「寄り添う支援」 講師:木下 武徳 氏 (立教大学コミュニティ福祉学部教授)	28名
道南		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	
道北		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	

オホーツク	オンライン	7月3日 (土)	「自殺企図行動と自殺企図者への理解」 講師：河西 千秋 氏（札幌医科大学医学部神経精神医学講座主任教授）	56名
日胆		中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響のため	
十勝	地域密着型介護老人福祉施設、Zoom	11月6日(土)	「地域とのつながりのある暮らし～特別養護老人ホームミノワホームの実践から～」 講師：馬場 拓也 氏 (社会福祉法人愛川舜寿会常務理事)	42名
釧根	オンライン	11月20日 (土) 動画配信 11月22日～ 12月31日	「社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践～あたらしい一歩を踏み出すために～」 講師：竹田 匡 (支部長)	

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」（札幌ビューホテル大通公園）に職員を派遣した。
3月6日（日）出町 勇人会長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebook・Line 公式アカウント・会員専用メール配信による情報発信
一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等の案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2021年度受講決定 56名 修了 47名

第1回集合研修 (Zoom) 参加者：53名	10月16日(土) 10:00～15:00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
	講師・ファシリテーター	講師：出町 勇人、高橋 功成 F：奥山 英梨香、山口 潤、國松 直人、梶井 綾子 綱淵 美穂、倉橋 健（いずれも会員）
第2回集合研修 (Zoom) 参加者：44名	1月29日(土) 10:00～13:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用
	講師・ファシリテーター	講師：梶井 綾子 F：高橋 功成、綱淵 美穂、國松 直人、山口 潤、岸 美佳 近藤 尚也、豊田 亮輔、高橋 鑑一（いずれも会員）

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2021年度受講決定 37名 うち再履修 1名 修了 32名（他県からの振替 4名）

科目：ソーシャルワーク理論系Ⅰ	
e-ラーニング	① 相談援助の視座と展開過程（講義 1.5時間）
	② 実践のためのアプローチ（講義 1.5時間）
	③ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク（講義 1.5時間）
7月31日(土) (Zoom) 参加者：35名	① 相談援助の視座と展開過程（演習 1.5時間）
	② 実践のためのアプローチ（演習 1.5時間）
	③ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク（演習 1.5時間）
講師：梶井 綾子 F：澁谷 昌広、綱淵 美穂、高橋 功成、菅 しており、國松 直人、佐々木 祐也（いずれも会員）	
9月4日(土) (Zoom) 参加者：35名	④ 実践事例演習（講義・演習 6時間）
	講師：梶井 綾子 F：高橋 功成、西里 麻衣、國松 直人、綱淵 美穂、菅 しており、山口 潤（いずれも会員）

科目：地域開発・政策系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑤ 社会資源の理解と社会資源開発（講義 1.5 時間）
	⑥ 連携システムのあり方とネットワークの構築（講義 1.5 時間）
	⑦ 地域における福祉政策と福祉計画（講義 1.5 時間）
	⑧ 社会福祉調査の方法と実際（講義 1.5 時間）
10月2日（土） （Zoom） 参加者：35名	⑤ 社会資源の理解と社会資源開発（演習 1.5 時間）
	⑥ 連携システムのあり方とネットワークの構築（演習 1.5 時間）
	⑦ 地域における福祉政策と福祉計画（演習 1.5 時間）
	⑧ 社会福祉調査の方法と実際（演習 1.5 時間）
	講師：石黒 健一 F：岸 美佳、北牧 美子、棟方 康明、宮澤 俊、高橋 功成、國松 直人（いずれも会員）

科目：人材育成系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑨ スーパービジョンとは（講義 1.5 時間）
	⑩ スーパービジョンモデルセッションを見る（講義 2 時間）
10月3日（日） （Zoom） 参加者：35名	⑪ スーパーバイジー体験（演習 2 時間）
	講師：田巻 憲史（会員）

科目：権利擁護・法学系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑫ 社会福祉における法Ⅰ（講義 1.5 時間）
	⑬ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ（講義 1.5 時間）
	⑭ 社会福祉における法Ⅱ（講義 1.5 時間）
	⑮ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ（講義 1.5 時間）
11月6日（土） （Zoom） 参加者：34名	⑫ 社会福祉における法Ⅰ（演習 1.5 時間）
	⑬ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ（演習 1.5 時間）
	⑭ 社会福祉における法Ⅱ（演習 1.5 時間）
	⑮ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ（演習 1.5 時間）
	講師：岩佐 宏希 F：高橋 功成、高橋 鑑一、澁谷 昌広、國松 直人、久保田 眞弓、大島 文輝、奥山 英梨香（いずれも会員）

科目：実践評価・実践研究系科目Ⅰ	
e-ラーニング	⑯ 実践研究の意義と方法（講義 1.5 時間）
	⑰ 実践研究のための記録（講義 1.5 時間）
	⑱ 実践評価の方法（講義 1 時間 20 分）
	⑲ 実践研究発表の方法（講義 1.5 時間）
1月22日（土） （Zoom） 参加者：34名	⑯ 実践研究の意義と方法（演習 40 分）
	⑰ 実践研究のための記録（演習 40 分）
	⑱ 実践評価・検証の方法（演習 40 分）
	⑲ 実践研究発表の方法（演習 2 時間、プレゼンテーション 2 時間）
	講師：武田 学 F：廣長 賢治、高橋 鑑一、渡部 洋子、北崎 茂雄、紙本 雅也、近藤 尚也（いずれも会員）

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2021年度 受講決定 52名 うち再履修 10名 修了 42名（他県から振替 1名）

科目：実践評価・実践研究系科目	
e-ラーニング	① 対人援助と事例研究（講義 1 時間 20 分）
	② 事例研究の基本的枠組み（講義 1 時間 20 分）
	③ 事例研究の方法としてのケースカンファレンス（講義 1 時間 20 分）
	④ 事例研究のための事例のまとめ方（講義 1 時間 20 分）
8月7日（土） （Zoom） 参加者：42名	⑤ 事例研究の方法としてのケースカンファレンス（演習 1.5 時間）
	⑥ 模擬事例検討会（講義 1 時間、演習 3.5 時間）
	講師：廣長 賢治 F：高橋 鑑一、武田 学、三好 由美子、渡部 洋子、海老 厚志、北崎 茂雄、運営：近藤 尚也（いずれも会員）

科目：ソーシャルワーク理論系科目	
8月8日(日) (Zoom) 参加者：44名	⑦ 実践事例演習Ⅱ（報告会 3.5時間） 講師：西里 麻衣 F：梶井 綾子、綱淵 美穂、高橋 功成、高橋 鑑一、國松 直人、 岩佐 宏希、菅 しおり（いずれも会員）

科目：権利擁護・法学系科目	
9月11日(土) (Zoom) 参加者：43名	⑧ 意思決定の支援（演習 4.5時間） 講師：岩佐 宏希 F：高橋 鑑一、澁谷 昌広、菅 しおり、長井 卷子、大島 文輝、國松 直人、山口 潤、 奥山 英梨香、出町 勇人、島崎 顕生、西里 麻衣（いずれも会員）

科目：地域開発・経営系科目	
9月12日(日) (Zoom) 参加者：42名	⑨ 地域における福祉活動（事例 1時間、演習 3.5時間） 講師：石黒 健一 F：佐々木 裕也、西里 麻衣、高橋 功成、今井 敦、出町 勇人、 宮澤 俊、國松 直人（いずれも会員）
10月9日(土) (Zoom) 参加者：41名	⑩ 地域の課題の解決に向けた具体策について（演習 6時間） 講師：石黒 健一 F：高橋 鑑一、澁谷 昌広、山下 勇人、佐々木 裕也、高橋 功、 出町 勇人、山口 潤、棟方 康明（いずれも会員）

科目：サービス管理・経営系科目	
eラーニング	⑪ 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営（講義 1.5時間）
	⑫ 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント（講義 1.5時間）
	⑬ リスクマネジメントと苦情解決システム（講義 1.5時間）
10月10日(日) (Zoom) 参加者：42名	⑭ 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営（グループ討議 1.5時間）
	⑮ 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント （グループ討議 1.5時間）
	⑯ リスクマネジメントと苦情解決システム（グループ討議 1.5時間） 講師：杉野 全由 F：國松 直人、山口 潤、高畑 訓子、倉橋 健、橋本 節子、 國安 令子、久保 晃利、中山 晶子（いずれも会員）
12月11日(土) (Zoom) 参加者：41名	⑰ 事例研究（苦情・リスク・サービス評価）（演習 5時間） 講師：杉野 全由 F：國松 直人、山口 潤、國安 令子、工藤 敬、数田 紗奈、 廣瀬 大輔、山川 幸美 運営：中山 晶子、久保 晃利（いずれも会員）

科目：人材育成系科目	
eラーニング	⑱ スーパービジョンのモデルセッション（講義 2時間）
	⑲ 新人教育プログラム（講義 1時間）
12月12日(日) (Zoom) 参加者：44名	⑳ スーパービジョンのモデルセッション（演習 2時間）
	㉑ 新人教育プログラム（演習 4時間）
	講師：田巻 憲史 F：高橋 功成、山口 潤、澁谷 昌広（いずれも会員）

- (4) 各種全国会議への担当理事派遣
(5) 生涯研修委員会の運営

<別表 2>参照
<別表 3>参照

2. 基礎研修講師による質向上のための取組

2016年度日本社会福祉士会主催で、札幌を会場に実施された「基礎研修講師養成研修」のフォローアップとしての「基礎研修講師養成研修受講者打ち合わせ会」は、今年度は科目ごとにメーリングリスト等の情報共有のみとなっている。

3. スーパービジョン体制の整備

認定社会福祉士取得、また更新のために必須である「スーパービジョン」について、北海道社会福祉士会として支援していくために「三者契約に基づいたスーパービジョン」のマッチングを実施。

- (1) スーパーバイザー登録

3月31日現在 32名

(2) マッチング事業

2021年度 マッチング 13件

第一次マッチング 6件 10月1日付契約者 6名

第二次マッチング 7件 3月1日付契約者 7名

合計 13名

■ 現場実習指導者研修委員会

4. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：Zoomによるオンラインで開催 10月9日（土）～10日（日）受講者80名 修了者80名

カリキュラム

1日目 10月9日（土）10:00～18:00

時間	内容	担当講師
9:45～10:00	オリエンテーション／開講式	
10:00～12:00	【講義】実習指導概論	巻 康弘（会員）（北海道医療大学）
12:45～14:45	【講義】実習マネジメント論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
15:00～18:00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員）（藤女子大学）

2日目 10月10日（日）9:00～18:00

時間	内容	担当講師・ファシリテーター
9:15～10:15	【演習】実習プログラミング演習	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 講師
10:15～18:15	【講義・演習】 実習スーパービジョン論	越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 星野 由利子（会員）（札幌麻生脳神経外科病院） ファシリテーター 丸山 正三、鈴木 舞、横田 法律、加藤 岳大 金子 一也、東村 智之、麻薙 悠子、櫻井 宏樹 巻 康弘（いずれも会員）
18:00～18:15	閉講式	

(2) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック総会への参加

名称	開催日	開催場所	出席者	時間
第1回総会	5月20日（月）	オンライン	欠席	
第2回総会	10月20日（水） ～10月27日（水）	書面決裁		
第3回総会	12月11日（水）	オンライン	北村 満広（会員）	10:00～11:00
第4回総会	3月15日（火）	オンライン	北村 満広（会員）	18:00～20:00

(3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック
ソーシャルワーク実習評価表作成プロジェクトへの派遣

名称	開催日	開催場所	出席者	時間
第1回 （全体会）	7月2日（金）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～21:00
第2回 （全体会）	8月31日（月）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:30
第3回 （全体会）	9月28日（火）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:30
第4回 （全体会）	11月27日（月）	オンライン	北村 満広（会員） 櫻井 宏樹（会員）	18:00～19:00

(4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加

・2021年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席

主催 北海道医療大学

出席者 北村 満広、越石 全、長濱 章雄、横田 法律（いずれも会員）

8月24日（火）Zoomによる参加

(5) 実習指導者向けの交流会

・1月18日(火) 20:00 ※参加者少数の為中止

■ 地域包括支援センター支援委員会

5. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修～中止

(2) 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修会～中止

(3) 高齢者虐待対応研修の開催

・1月21日(金) オンライン開催 参加者 79名

・講師：田村 満子 氏 (たむらソーシャルネット代表)

(4) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	地域包括支援センター(自己評価ワークブック)研修会(札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	2月26日(土)	「地域アセスメント力向上」 講師：畑 亮輔 氏 (北星学園大学社会福祉学部准教授)	20名
道南	評価シート活用研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
道北	地域包括支援センター評価シート研修(Zoom)	12月10日(金)	「地域包括支援センター職員研修」(評価シート研修) 講師：松林 邦昭 (会員)	16名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
日胆	地域包括支援センター自己評価研修会(総合サポートセンター)	12月17日(金)	地域包括支援センターにおける自己評価について 講師：浅野 豊 (会員) 演習：自己評価シートを活用した対面での確認作業	27名
十勝	地域包括支援センター職員等研修		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
釧根	高齢者虐待研修と合同開催		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(5) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待対応研修会(札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	8月7日(土)	「ソーシャルワークとリーガルマインドから考える虐待対応」 講師：高橋 通江 (道北地区支部長) 山本 賢太郎 氏 (弁護士)	31名
道南	高齢者虐待対応研修(Zoom)	3月22日(火)	「セルフネグレクトについて」 講師：佐々木 康寛 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長) 他包括支援センターとの意見交換会 進行：森 健二 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかわ)	24名
道北	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修会(Zoom)	3月9日(水)	「児童虐待の初期対応について」 講師：渡辺 典子 氏 (北海道旭川児童相談所長) 「高齢者虐待の初動期対応と対応における合意形成について」 講師：島崎 顕生 (会員)	14名

オホーツク	虐待対応研修（オンライン）	2月22日（火）	「高齢者虐待について～高齢者虐待防止法と北見市の状況～」 講師：笠川 大将 氏 （北見市保健福祉部介護福祉課高齢者支援係長） 「障がい者虐待について」 講師：北見市保健福祉部障がい福祉課相談係長 グループワーク（事例検討・意見交換）	51名
日胆	行政職員・地域包括支援センター等虐待対応支援研修会（Zoom）	3月11日（金）	「高齢者虐待の対応について行政と委託包括、他関係機関の関わりを学ぶ」 講師：浅野 豊（会員）	45名
十勝	高齢者虐待対応における学習会（Zoom）	3月18日（金）	事例報告と対応ポイントの助言、質疑応答 演習：グループワーク 事例報告：松田 卓也（会員） 講師：島崎 顕生（会員）	5名
釧根	高齢者虐待研修（評価シート研修）	12月11日（土）	各分野における虐待対応事例に学ぶ 講師：事例 ①高齢者事例～多田 委代（会員） ②障害事例～金子 一也（会員） ③医療機関での事例 信行 隆良（会員） 講師：評価シート 伊藤 靖代（会員）	22名

(6) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表 3>参照

(7) 虐待対応専門職チームの活動

- ・虐待対応専門職チーム派遣 6回 14名派遣（弁護士 8名 社会福祉士 6名）
- ・高齢者虐待対応専門職チーム勉強会

日時：3月31日（木）19：00～20：30 場所：オンライン

(8) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。（運営委員派遣）

<別表 2>参照

(9) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携

<別表 2>参照

■ 企画総務委員会

6. 倫理綱領・行動規範勉強会の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
オンライン（Zoom）	3月26日（土）	①「倫理綱領・行動規範の理解について」 講師：出町 勇人（北海道社会福祉士会 会長） ②「倫理綱領・行動規範に基づく実践に向けて」 講師：平田 淳（会員） （北海道社会福祉士会 倫理委員会委員長）	13名

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月2日（土）受験者合計 51名 欠席者 3名 申込合計 54名

札幌会場：かでの 2.7 受験者 16名（申込 18名）

釧路会場：釧路市生涯学習センター 受験者 3名（申込 3名）

函館会場：ポリテクセンター函館 受験者 9名（申込 11名）

帯広会場：とかちプラザ 受験者 0名（申込 0名）

北見会場：北見市北地区公民館 受験者 1名（申込 1名）

旭川会場：旭川市勤労者福祉会館 受験者 3名（申込 3名）

苫小牧会場：苫小牧市福祉ふれあいセンター 受験者 2名（申込 2名）

自宅受験：受験者 17名（申込 16名）（函館の欠席者が自宅受験に変更）

団体受験：なし

(2) 受験生激励・入会促進活動

①第 34 回社会福祉士国家試験当日の受験生へ激励のポケットティッシュ配布は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止。代替として、養成校等 13 校に受験生への激励文書の事前配布を依頼した。また、ホームページに激励文書を掲載した。

②入会促進活動

3 月 15 日の国家試験合格発表後、ホームページに合格祝いのメッセージを掲載した。また、公式 Facebook にもお祝いのメッセージを投稿し、入会案内を促した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

<別表 3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者等の地域生活支援の推進

(1) 委員会の開催

<別表 3>参照

(2) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
虐待防止研修会 (オンライン)	9 月 25 日 (土)	①講義「虐待防止と権利擁護について」 講師：國松 直人(会員) (胆振圏域障がい者総合相談支援センターるぴなす 地域づくりコーディネーター) ②演習「新任介護職員の声から」「虐待発生後の対応 について」 講師：今井 敦(会員)(旭川市神楽・西神楽地域包 括支援センターセンター長) ③講義「研修のまとめと振り返り」 講師：今井 敦(会員)	81 名 <内訳> 障がい分野 65 名 高齢分野 16 名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(3) 障がい者等地域生活支援研修会(認定社会福祉士認証・認定機構 認証研修)

※今年度は未実施。

(4) 障がい者人権啓発セミナー

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「障がい者等人権 啓発セミナー」 (オンライン)	2 月 11 日 (金)	講演「相模原事件から考える、その本質と障がい者支 援について」 話し手：雨宮 処凛 氏(作家・活動家) 聞き手：國松 直人(会員)	36 名 <内訳> 会員 33 名 一般 3 名

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表 2>参照

(1) 日本社会福祉士会との協働

(2) ソーシャルワーク関係団体(北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会)との連携

(3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携

(4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会(北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構)

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

(1) 認証委員会・基準等委員会(部会)の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
審査委員会	2月18日(金)	メールにて開催
基準等委員会	3月9日(水)	メールにて開催
第1回認証委員会	3月9日(水)	メールにて開催

(2) 評価機関の認証

評価機関数 7 評価機関 (2021 年度内の評価機関の増減なし。1 機関が認証更新)

(3) 評価事業普及協議会 (全社協主催・東京) への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	6月8日(火)	Zoom	神内 秀之介

(4) 評価調査者継続研修の開催 (会場: Zoom・かでの 2.7)

10月30日(土) / 参加者 28名、11月6日(土) / 参加者 19名

(5) 自己評価研修会の開催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

評価実施件数	22 事業所・施設	障がい分野	13	事業所・施設
		児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	9	事業所・施設
		高齢者分野	0	事業所・施設
		救護分野	0	事業所・施設
265 事業所・施設	累計	障がい分野	124	
		児童分野	12	
		保育分野	88	
		高齢者分野	35	
		救護分野	6	

(6) 評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者研修会 (オンライン開催)	11月16日(火) ～30日(火) 12月1日(水)	動画配信 オンライン研修	北海道からは5名参加 小野寺 さゆみ、佐藤 みどり 鈴木 正子、武田 志津子 平林 ふじ子 (いずれも評価調査者)

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 「北海道のハンセン病問題に関する協議会」への参加

会議の名称	開催月日	開催場所	参加者
北海道のハンセン病問題に関する協議会 (北海道、札幌弁護士会、北海道社会福祉士会、ハンセン病問題を考える会、ハンセン病問題と教育を考える市民の会コンパス、ハンセン病回復者と北海道をむすぶ会)	4月26日(月)	札幌弁護士会館 (オンライン)	平田 淳(会員) 清野 光彦(会員) 渡辺 洋一郎(会員)
	5月31日(月)		
	7月6日(火)		
	8月5日(木)		
	9月3日(金)		
	9月24日(水)		
	10月29日(金)		
	11月25日(木)		
	12月24日(金)		
	1月13日(木)		
	2月22日(火)		
3月17日(木)			

研修会「家族の受けた差別被害からハンセン病問題を考える集い」

(北海道のハンセン病問題に関する協議会主催)への協力

2月5日(土) Zoom ウェビナー 参加者: 100名(内委員3名参加)

ホームページでの周知、当日運営補助等

(3) ソーシャルワーク実践研修の開催(人権啓発に係るセミナー)

事業の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
ソーシャルワーク実践研修	12月5日 (日) (Zoom)	講演「すぐそばにある貧困、コロナ禍における社会的孤立と困窮者支援」～困窮者支援の今とアフターコロナにむけて必要なこと～ 講師:大西 連 氏(認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい理事長) 演習:グループワーク「各地域におけるコロナ禍での困窮者支援の取組み/各地域においてこれから実践できる取組みについて/意見交換」	28名

(4) 自殺対策セミナーの開催

事業の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
自殺対策セミナー	3月20日 (日) (Zoom)	講演「コロナ禍におけるいのちの電話の実践報告」～コロナ危機と自殺防止、存在が認められるために～ 講師:杉本 明 氏(北海道いのちの電話 事務局長) 演習:各地域におけるコロナ禍での取組み「私たちに何ができるか/何をすべきか/意見交換」	26名

(5) 通信発行 「生活困窮者支援委員会通信 vol.8」 6月25日付

(6) メール相談対応: 1件(11月15日メールにて受付。匿名。成年後見に関わることであったため、ぱあとなあ運営委員会理事にも助言を仰ぎ、11月29日に最終返信済)

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 北海道 DWAT との連携

会議の名称	開催月日	内容等
第1回北海道災害福祉支援ネットワーク会議	10月27日 (水)	チーム員締結状況 DWAT 設置運営要綱の改正等
第2回北海道災害福祉支援ネットワーク会議	12月28日 ～1月14日 (書面開催)	備蓄物品保有状況等 マニュアル修正案 研修について

(3) 災害支援者研修会の開催

会議の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
災害支援研修会	1月16日 (日)	講義「北海道 DWAT について」 講師:青木 洋介 氏 (北海道保健福祉部福祉局地域福祉課) 講義「大規模自然災害時におけるソーシャルワークの実際～東日本大震災の経験から～」 講師:島野 光正 氏(福島県社会福祉士会元会長)	31名

(4) 都道府県社会福祉士会災害担当者会議の参加

会議の名称	開催月日	内容等
都道府県社会福祉士会災害担当者会議	2月27日 (日)	これまでの日本社会福祉士会の取り組みと災害支援に係わる法制度 県士会報告 曾根 允 氏(静岡県災害対策委員会副委員長) 河野 喬 氏(広島県災害被災者支援委員会委員長)

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

<別表 3>参照

(2) 認定社会福祉士認証 リーガルソーシャルワーク研修の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
リーガルソーシャルワーク研修 (Zoom)	11月13日 (土) 11月14日 (日)	講義 1：司法に関する基礎的知識 講師： ①直山 敬弘 氏（新田・鈴木法律事務所 札幌弁護士会所属 触法障がい者支援委員会副委員長） ②三尾 浩一 氏（札幌矯正管区更生支援企画課課長） 講義 2：行政説明 ①高齢・障がいを持つ方、受刑者の現状 講師：村崎 誠三 氏（札幌矯正管区成人矯正第二課長） ②更生保護の概要 講師：畠山 茂祥 氏（札幌保護観察所処遇部門統括保護観察官） ③地域定着促進事業 講師：石井 隆 氏（北海道地域生活定着支援札幌センター統括コーディネーター） 講義 3：犯罪および被害者の理解 講師：池田 めぐみ 氏（旭川駅前法律事務所 旭川弁護士会所属） 講義 4：ソーシャルワークの視点 演習：支援の実際 講師：湯浅 弥（会員）（NPO 法人小呂野理事長）	6名 (うち他 県1名)

(3) 司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会～応用編～の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会～応用編～ (Zoom)	2月20日 (日)	講義：「活動報告 1 道南地区支部」 講師： ①湯浅 弥（会員）（NPO 法人小呂野理事長） ②田中 綾太郎 氏（はこだて中央法律事務所弁護士） 講義：「活動報告 2 道北地区支部」 講師： ①櫻田 裕司 氏（障がい者相談支援センターあしすとセンター長） ②富田 佳祐 氏（りんどう法律事務所弁護士） ③大友 崇 氏（旭川通勤寮さぼーと 22 施設長） ・パネルディスカッション テーマ『誰もが安心して地域で暮らせる地域共生社会を実現するために、刑事司法において社会福祉士は今後どのように支援していくのか』～二つの地域による活動報告から得られたこと・情報交換～ ・グループワーク 「被疑者・被告人とされた方々へソーシャルワーカーとしての支援とは」 ・意見発表、総評	19名 (会員 17 名、非会員 2名)

(4) その他

12 月末 書面による意見提出

内容：罪に問われた高齢者・障がい者等への社会福祉士の支援に関する実態調査
提出先：公益社団法人日本社会福祉士会 リーガルソーシャルワーク研究委員会

■ 子ども未来部会

(1) 子ども未来部会の開催

<別表 3>参照

- ・子どもを取り巻く現状と課題に基づき事業を企画した。
- ・これからの取組みについて協議を行った。

(2) 講演会・シンポジウムの開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考えるセミナー05 (Zoom)	11月20日 (土)	(1) 講演： 「発達障がいを持つ子どもと家庭支援の実際」 講師：富田 拓 氏 (社会福祉法人北海道家庭学校 医師) 実践発表：「発達支援における児相の活動」 発表者：阿部 弘美（会員、子ども未来部会委員） (2) 実践発表：「発達支援センターの活動」 発表者：梶川 幸雄（会員、子ども未来部会委員） 実践発表： 「子育て支援ファイル『すとリーむ』について」 発表者：目良 久美 氏 (美瑛町教育委員会管理課 参事)	39名

(3) 子どもの未来を考える勉強会の開催

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考える勉強会 05～オンライン (Zoom)～	3月13日 (日)	(1) 講演：「子どもの権利擁護と体罰禁止～非暴力コミュニケーション・パッケージ機中八策～ 子どもにかかわる人の共通言語として、家族支援ツールとして」 講師：渡邊 直 氏（千葉県柏児童相談所 所長） (2) がやがやタイム（グループワーク） 「講演を聴いての意見交換会」	31名

(4) オンラインでの意見交換会の実施

名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
子どもの未来を考える～オンラインで“がやがやタイム2021”～ (Zoom)	6月13日 (日)	がやがやタイム（グループワーク） 「子どもと新型コロナウイルス～子ども達と安心して暮らすために出来ることを考える～」	15名

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員2名を週5日（平日）配置した。

3. 専従事務局長を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,455,000円

(1) 地区支部あたり配分金)

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

(必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告)

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法福祉セミナー (札幌市社会福祉総合センター)	10月30日 (土)	「司法福祉におけるソーシャルワーカーの役割」 講師：佐々木 渉 氏 (医療法人社団ほっとステーションソーシャルワーカー)	25名	
災害支援推進セミナー (札幌市社会福祉総合センター)	3月19日 (土)	「要援護者支援のための災害救助法と支援制度の『知識の備え』」 講師：嘉多山 裕史 氏 (北海道保健福祉部総務課危機管理係長) 「社会福祉士会における災害支援活動」 講師：柏 浩文 (道央地区支部事務局長) 「災害とトラウマ」 講師：菊池 浩光 氏 (札幌学院大学心理学部教授)	15名	
生活困窮者支援に携わる社会福祉士のつどい (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	11月20日 (土)	報告1「コロナ禍における若者の現状」 報告：近藤 尚也 (会員) (北海道医療大学講師) 報告2「コロナ禍における社会福祉協議会の取り組み」 報告：山崎 智美 (会員) (石狩市社会福祉協議会) 報告3「コロナ禍における生活困窮者自立相談支援機関の取り組み」 報告：吉村 寿人 (会員) (しりべし圏域総合支援センター) 報告4「コロナ禍における生活保護の現状」 報告：出町 勇人 (会員) (札幌市東区役所)	34人	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	7月31日 (土)	「養護学校の理解を深めるー星置養護学校の現状を中心にー」 講師：田野 政勝 氏 (北海道星置養護学校ほしみ高等学園教諭)	12名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	11月3日 (水・祝)	「保護観察所の理解を深めるーソーシャルワーカーの役割ー」 講師：畠山 茂祥 氏 (札幌保護観察所統括保護観察官)	21名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	12月11日 (土)	「女性支援と生活困窮ーAsylの活動を中心にー」 講師：波田地 利子 氏 (NPO 法人女性サポート Asyl 事務局長)	23名	
会員サロン (札幌市社会福祉総合センター)	3月5日 (土)	「今、放課後等ディサービスの現場ではー児童養護施設からの立ち上げー」 講師：石塚 晶子 氏 (合同会社アッサンブラージュ代表)	13名	

(3) 会員との懇談会の開催

場所	開催日	参加人数	出席者
札幌市社会福祉総合センター	7月17日(土)	7名	島崎・海老副支部長・事務局長 事務局次長

(4) 市町村役場との懇談会の開催

新型コロナウイルスのため中止。

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	書面開催	233名	議案第1号 2020年度事業報告及び決算 議案第2号 2020年度監査報告 議案第3号 2021年度事業計画(案)及び予算(案) 議案第4号 道央地区支部役員の選任について 議案第5号 ぱあとなあ道央地区支部合議体構成員の選任について 【出席者】書面表決 161名・委任状 72名
三役会議 (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	4月15日(木)	3名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	6月18日(金)	5名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	7月8日(木)	6名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	8月12日(木)	6名	権利擁護・司法福祉セミナーについて等
	9月9日(木)	5名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	10月14日(木)	6名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	11月11日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	12月9日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月14日(月)	5名	事業計画、予算について等
	3月10日(木)	6名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
役員会 (札幌市社会福祉総合センター・Zoom)	4月22日(木)	14名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	6月24日(木)	18名	地区支部全体会、社会福祉セミナー等
	8月26日(木)	16名	権利擁護・司法福祉セミナー等について
	10月21日(木)	15名	会員との懇談、社会福祉セミナーについて等
	12月23日(木)	15名	地区支部全体会、社会福祉セミナーについて等
	2月24日(木)	13名	来年度の事業計画、予算について等
監事監査	4月24日(土)	5名	
選挙管理委員会	4月6日(火)	4名	役員の選出及び応募に関する協議等

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委員会	年2回	委員委嘱		海老副支部長
人権擁護委員会	随時	委員委嘱		金野幹事
江別市後見実施機関運営協議会	年2回	委員委嘱		菅支部長
江別市成年後見制度利用促進協議会	年2回	委員委嘱(新規)		菅支部長
江別市成年後見支援センター受任調整会議	随時	委員委嘱		成田会員
札幌市社会福祉協議会権利擁護審査会	年6回	委員委嘱(新規)		里村会員
札幌市市民後見推進事業運営委員会	年4回	委員委嘱		長井幹事
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員4名

小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱		柏事務局長 藤根会員
江別市医療介護連携推進協議会	年3回	委員委嘱		菅支部長
札幌市地域福祉社会計画審議委員会	年4回	委員委嘱		菅支部長
札幌市成年後見推進協議会	年2回	委員委嘱(新規)		菅支部長
岩見沢市成年後見センター運営協議会	年1~2回	委員委嘱		安田会員
岩見沢市成年後見センター事例検討部会	年6回	委員委嘱		安田会員
千歳市専門職対象成年後見制度勉強会	3月18日(金)	講師派遣(新規)		柏事務局長
札幌市市民後見人養成研修	年1回	講師派遣 ⇒中止		長井幹事・里村会員 古山会員
札幌市社会福祉協議会苦情解決に関する第三者委員	随時	委員委嘱(新規)		出町副支部長
北海道手話通訳者養成講座	年1回	講師派遣		菅支部長
千歳市成年後見支援センター受任調整委員会	年4回	委員委嘱		柏事務局長
岩見沢市高齢者虐待防止研修会	9月28日(火)	講師派遣		金野幹事

(3) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部ホームページの運営		2017年開始・随時更新
セミナー等案内チラシの発行	860部(道土会郵送物に同封し会員に郵送)	年4回

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
司法連携研修会		新型コロナウイルスの影響により開催中止。		
令和3年度SW3団体合同研修会		毎年、北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部、北海道精神保健福祉士協会道南ブロックと共催で開催しているが、新型コロナウイルスの影響により開催中止。		

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
定例学習会(第1回) Zoom開催	4月16日(金)	ウェブ通話が切り開く新しい支援の形 ～障害者支援の現場から～ 講師:森山 晋悟 氏、古川 有太(会員) (就労移行支援事業所 Ponte)	8名	
定例学習会(第2回) Zoom開催	8月31日(火)	SSW(スクールソーシャルワーカー)の会実践報告について 講師:西里 麻衣(会員)(にじのはなクラブ)	23名	
定例学習会(第3回) Zoom開催	10月29日(金)	司法と福祉の連携について ～日々の取り組みから思うこと～ 講師:湯浅 弥(会員)(ゆあさ社会福祉士事務所)	12名	
定例学習会(第4回) Zoom・会場(亀田交流プラザ)開催	12月15日(水)	ハラスメントについて～介護現場におけるカスタマーハラスメント事例を通じて～ 講師:阿比留 真由美 氏 (法テラス函館法律事務所 弁護士)	17名 (Zoom8名 会場9名)	

定例学習会 (第5回) Zoom開催	2月16日 (水)	社会福祉士の倫理について 講師：湯浅 弥 (会員) (ゆあさ社会福祉士事務所)	12名	
--------------------------	--------------	--	-----	--

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
第71回“社会を明るくする運動”道南地方推進委員会	新型コロナ対策により議案承認のみ	更生保護事業の推進に関する取り組みの理解促進・情報共有等		事務局対応のみ
令和3年度函館性暴力被害防止対策協議会	新型コロナ対策により議案承認のみ	性暴力被害防止に係る令和元年度の協議会の取り組み報告及び令和3年度事業計画等		事務局対応のみ
函館市成年後見センター運営協議会委員会	適宜	函館市成年後見センターの運営に係る意見交換等		岩佐 宏希 (会員)
函館市いじめ対策審議会委員会	適宜	いじめの防止・対策の検討、重大事態への調査審議、教育委員会への答申等		澁谷 昌広 (会員)
令和3年度家事関係機関との連絡協議会 (Zoom)	10月21日	中核機関設置に向けた各自治体取り組み状況・各関係機関の連携の在り方・後見人等報酬助成制度について等の意見交換等	23自治体 5 専門職団体	湯浅 弥 (会員) 高橋 鑑一 (会員)
令和3年度法テラス函館地方協議会 (Zoom)	11月18日	法テラス函館業務説明・概要説明、意見交換等		高橋 鑑一 (会員)

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
通信「令和3年度 北海道社会福祉士会道南地区支部 NEWS」第1号～第3号	道南地区支部全会員に郵送	5月・9月・1月

(5) 福祉なんでも相談会

新型コロナウイルスの影響により開催中止

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2021年度道南地区支部全体会 (Zoom開催)	8月31日 (火)	23名
第1回役員会 (函館市総合福祉センター4階会議室)	4月13日 (火)	11名
第2回役員会 (亀田交流プラザ3階会議室)	7月26日 (金)	6名
第3回役員会 (函館市総合福祉センター4階会議室)	11月19日 (金)	6名
第4回役員会 (Zoom開催)	3月11日 (金)	12名

(2) 函館弁護士会との協定書改定締結の確認

「社会内での福祉的支援の必要のある高齢者・障がい者等の被疑者・被告人に関する協定書」改定について2022年4月1日付発効に向け内容の協議・確認を実施し締結した。

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動	12月11日 (土)	「DV(ドメスティック・バイオレンス)の被害の実態と支援」 講師：野中 英樹 氏 (木村雅一法律特許事務所) 佐々木 一 氏・佐々木 まるみ 氏 (加害者プログラム No-vipoco) 結城 佳子 氏 (名寄市立大学教授)	23名	主催／道北社会福祉士会上川北部ブロック
上川中南部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	1件	主催／道北社会福祉士会上川中部ブロック
	9月2日 (木) オンライン	交流事業「ワーカーズ・サロン」 「経済的困窮者の支援とは」 講師：杉山 幹夫 氏 (旭川市自立サポートセンター)	13名	主催／道北社会福祉士会上川中南部ブロック
	2月17日 (水) オンライン	交流事業「ワーカーズ・サロン」 「act について学ぶ～病院から在宅へ～」 講師：曾川 義幸 氏 (訪問看護ステーション act あさひかわ)	50名	共催／北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士会道北支部
留萌ブロック活動		活動実績なし		
宗谷ブロック活動		活動実績なし		
実習指導者向け研修	3月26日 (土)	「これからの社会福祉士に求められる実践と人材の育成と養成」 講師：添田 正揮 氏 (日本福祉大学准教授)	43名	主催／道北社会福祉士会
青年部活動		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		

※青年部活動…若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季セミナー（オンライン）	6月19日 (土)	実践報告・パネルディスカッション ～社会福祉士の業務について～ 報告者①：今井 敦 (旭川市神楽・西神楽地域包括支援センターセンター長兼特別養護老人ホーム緑が丘あさひ園副園長) 報告者②：山田 純一 (医療法人社団はらだ病院医療福祉相談室室長) 報告者③：柴崎 久美子 (社会福祉法人鷹栖共生会大雪の園副園長) 司会進行：栗田 克実 (旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科教授) (いずれも会員)	22名	
秋季市民公開セミナー（稚内市）		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		
新規会員促進交流（次世代人材交流）事業		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企画の検討を中止		

WEB 勉強会 情報交換会①	6月4日 (木)	①災害対策委員会活動報告 福島 将恭 (災害対策委員) ②社会福祉士会としての災害活動を振り返って～東日本大震災での活動と北海道胆振東部地震での活動～ 高橋 通江 (支部長) ③意見交換会	10名	
WEB 勉強会 情報交換会②	8月5日 (木)	①司法委員会の活動と今後の道北地区支部での展望等について 富田 佳佑 (司法分野との連携特別委員) ②意見交換会	16名	
WEB 勉強会 情報交換会③	10月7日 (木)	①企画総務委員会子ども未来部会の活動 棟方 康明 (子ども未来部会担当委員) ②道北地区における子どもに関する課題と地区支部の活動についての提案等 齋藤 厚 (幹事) ③意見交換会	12名	
WEB 勉強会 情報交換会④	12月9日 (木)	①地域包括支援センター支援委員会 矢三 尚 (地域包括支援センター支援委員会委員) ②北海道高齢者虐待対応専門職チームについて 今井 敦 (北海道社会福祉士会副会長) ③意見交換会	11名	
WEB 勉強会 情報交換会⑤	2月10日 (木)	①現場実習指導者研修委員会の活動について 加藤 岳大 (現場実習指導者担当委員) ②北海道社会福祉士会としての活動等について 北村 満広 (北海道社会福祉士会担当理事) ③意見交換会	15名	
困りごとなんでも相談会 (旭川市中央公民館)	4月24日 5月22日 6月19日 7月31日 8月28日 9月25日 10月23日 11月27日 12月25日 1月22日 2月26日 3月26日	2017年度まで生活困難者支援委員会事業として実施していた福祉なんでも相談会について、地区支部実施事業として実施	相談件数 計28件 4月6件 5月1件 6月2件 7月2件 8月3件 9月3件 10月3件 11月1件 12月2件 1月3件 2月2件 3月0件	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2021～2023年度)	1名	富田幹事
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2021年度)	1名	高橋支部長

旭川成年後見支援センター受任調整会議（旭川市社会福祉協議会）	随時	委員推薦（任期：2021年度）	3名	福島監査、箭原会員 平田会員
旭川成年後見センター市民後見人養成研修（旭川市社会福祉協議会）	12月4日 （土） 12月11日 （土）	講師、ファシリテーター推薦	5名	高橋支部長、柴田副支部長、平川幹事、柴崎幹事、小林会員

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007年7月5日開設 2020年3月31日現在 アクセス数 48036件 (1日平均5件前後)	適宜
道北社会福祉士会フェイスブックの運営 https://www.facebook.com/csw.douhoku/	2017年10月から試行実施 2018年5月1日から正式運用開始	適宜
「道北便り」の発行（第32号）	会員発送 238部	5月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	書面にて実施	有効回答数 142名
第1回支部幹事会（役員会）	4月26日（月）	16名
第2回支部幹事会（役員会）	8月2日（月）	17名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会（つどい） （オンライン・当番オホーツク地区支部）	12月4日 （土）	講義「重層的支援体制整備事業の概要」 講師：菊地 英人 （北海道根室振興局保健環境部社会福祉課地域福祉係長） 報告「重層的支援体制整備事業活用までの取り組みについて」 講師：佐々木 祐也 報告「津別町の重層的支援体制整備事業の取り組みについて」 講師：立花 さおり（いずれも会員）	33名	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員学習会 （オンライン）	5月29日 （土）	「西紋こども発達支援センターの概要」 講師：梶川 幸雄（会員）	26名	
会員学習会 （オンライン）	12月4日 （土）	「意思決定支援を考えるー権利擁護支援は地域から」 講師：佐藤 彰一 氏 （全国権利擁護支援ネットワーク代表）	52名	ぱあとなあとの合同学習会
会員学習会 （オンライン）	3月25日 （金）	地区支部役員による「飾らない実践報告」 発表者：柏木 素直、佐藤 有紗、 豊田 亮輔、梶井 綾子（いずれも会員）	19名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回開催	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任	1名	笹谷 貴志(会員) 小山 穂積(会員) ※小山会員は代理出席
北見市介護認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	亀田 純平(会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関する事	1名	小山 穂積(会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会・受任調整会議	年4回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関する事	1名	笹谷 貴志(会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関する事	1名	高桑 純一(会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年1回	北見市障がい者支援ネットワーク活動に関する事、北見市障がい者計画に関する事	1名	佐々木 祐也(会員)
北見市医療福祉情報連携協議会	年6回程度	医療介護連携に関する事。「北まるnet」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	1名	武田 学(会員)
北見市高齢者等支援ネットワーク会議	年1回	北見市高齢者支援関係機関との連携推進に関する事	1名	大谷 綾子(会員)
北見市介護保険事業計画策定委員会	年3回	北見市介護保険事業計画策定などに関する事	1名	山崎 章(会員)
網走市外3町介護認定審査会	毎月2回程度開催	認定審査に関する事	1名	山西 爾(会員)
道東知的障がい福祉協会オンブズマン		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施なし	1名	佐々木 祐也(会員)
網走市いじめ問題専門委員会	年1回	いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止対策に関する事	1名	山西 爾(会員)

(4) 広報に関する事(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送・メール	11月・3月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月29日(土)	26名
第1回役員会	6月15日(火)	13名
第2回役員会	8月27日(金)	12名
第3回役員会	11月12日(月)	10名
第4回役員会	1月27日(木)	10名

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
多職種連携事業 （Zoomによるオンライン開催）	3月18日（木）	「生活困窮の現状と課題」 講師：山下 勇人（会員）（室蘭市社会福祉協議会 くらし支援課係長）	15名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
開催なし				

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	随時	①地域包括支援センターの評価・運営について ②認知症初期集中支援チームの活動について ③認知症地域支援推進の活動について ④地域密着型指定事業所の指定・廃止について ⑤地域密着型サービス事業者等、指導監査の実施状況について	1名	深瀬 良子 （会員）
白老町地域包括支援センター運営協議会	随時	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④令和2年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤令和3年度事業計画及び収支予算について	1名	西村 文洋 （会員）
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	令和3年度は書面開催	①令和3年度地域包括支援センター権利擁護事業相談状況 ②高齢者虐待ケース報告 ③各事業者へのアンケート結果 ④白老町の消費者被害の現状	1名	大塚 彰 （会員）
苫小牧市成年後見支援センター受任調整会議	月1度開催	成年後見人等の選任に関すること	1名	大塚 彰 （会員）
室蘭市成年後見支援センター運営会議	随時	支援センターの運営に関すること、成年後見人等の選任に関すること	1名	山田 榮喜 （会員）

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	—	未発行

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	8月12日（木）	15名
第1回全体役員会	8月10日（火）	10名
第2回全体役員会	12月23日（木）	13名
第3回全体役員会	3月10日（木）	16名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東ソーシャルワーク研究会	10月2日 (土)	「コロナ集団感染した事業所からの報告」 講演①：橋本 則幸 氏 講演②：黒川 薫 氏	25名	道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道PSW協会道東ブロック・北海道MSW協会東支部・釧根、十勝地区支部共催
道東3地区支部合同研修会	12月4日 (土)	「重層的支援（津別町の先進的取り組み）」	14名	十勝・釧根・オホーツク3地区支部共催
罪を犯した高齢者・障がい者等の「入口支援」についての研修会	2月26日 (土)	講演1「司法と福祉の連携への思い」 講師：山口 耕司 氏 (齊藤道俊法律事務所弁護士) 講演2「再犯防止に資する検察庁と関係機関との連携について」 講師：山腋 忍 氏 (釧路地方検察庁職員) 講演3「道南地区支部の『入り口支援』の紹介」 講師：湯浅 弥 (会員) (NPO 法人小呂野ゆあさ社会福祉事務所)	18名	

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
ソーシャルワーク cafe	10月22日 (金)	その支援だれがするの 生活困難者支援委員会の活動	14名	
ソーシャルワーク cafe	12月17日 (金)	罪を犯した高齢者、障がい者の支援 司法連携部会の活動	15名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	久保 明、阿部 敏之 岡本 大輔、鹿内 輔 (いずれも会員)
南十勝障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	野々村 和章 (会員)
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	岡本 大輔 (会員) 泉 昌宏 (会員)
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	東村 智之(会員)
帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1名	鳥瀬 一成 (会員)
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子 (会員)
帯広市都市計画審議会委員	随時	委員派遣	1名	紺谷 真佑 (会員)
道東知的障害者施設協会オンブズマン	随時	オンブズマンとして会員派遣	1名	寺本 圭佑 (会員)
帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	田巻 憲史 (会員)
陸別町成年後見実施機関運営協議会 りくべつ生活安心センター受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴 (会員) 宮澤 英雄 (会員)

福祉フェスティバル 2021	中止	新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止		
10 士業合同+帯広市建築開発課 くらしのよろず相談会	1月8日 (土)	弁護士・司法書士・行政書士・税理士・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・建築士・宅地建物取引士・土地家屋調査士・社会福祉士・帯広市職員による合同無料相談会への会員派遣	2名	小松 健児、鳥瀬 一成 (各会員)
芽室町権利擁護事業専門部会	随時	委員派遣	1名	村瀬 征志 (会員)
帯広市成年後見支援センター事例 検討会	随時	委員派遣	5名	郷 晃、渡邊 加代子 杉野 全由、内山 信美 宮崎 洋子 (いずれも会員)

(4) 広報に関すること（公報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送	1月
ホームページの運営	研修情報の更新等	
メーリングリストの運営	随時	

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月16日(土)	82名
地区支部意見交換会	12月17日(金)	15名
第1回役員会	4月7日(水)	10名
第2回役員会	6月25日(金)	15名
第3回役員会	9月22日(木)	13名
第4回役員会	11月17日(水)	13名
第5回役員会	3月23日(水)	11名
三役会	6月8日(火)	5名
	9月8日(水)	4名
	11月15日(月)	4名
	3月17日(水)	5名
生涯研修委員会 (基礎研修部会)	7月27日(火)	5名
	9月3日(金)	3名
	10月6日(水)	7名
	10月26日(火)	3名
	随時メール等でやりとり	
生涯研修委員会 (セミナー・学習部会)	7月20日(火)	6名
	9月7日(火)	7名
	随時メール等でやりとり	
広報・育成委員会	随時メール等でやりとり	2名

釧根地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
ソーシャルワーク研修 オンライン	11月20日 動画配信 11月22日 ～12月31日	社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践～あたらしい一歩を踏み出すために～ 講師：竹田 匡（支部長）	多数	

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第 132 回定例学習会 オンライン	5 月 26 日 (水)	オンライン交流	13 名	
第 133 回定例学習会 オンライン	6 月 12 日 (水)	成年後見制度と意思決定支援について	21 名	
第 134 回定例学習会 オンライン	7 月 28 日 (水)	第 2 回オンライン交流	多数	
第 135 回定例学習会 オンライン	8 月 25 日 (水)	第 3 回オンライン交流	多数	
第 136 回定例学習会 令和 3 年度道東ソーシャルワーク研究会 オンライン	10 月 2 日 (土)	みんなで考えよう！私たちに出来ること ～with コロナと after コロナ～	4 名 (釧根支部)	十勝地区支部、P 協会、M 協会合同
第 137 回定例学習会 ソーシャルワーク研修 オンライン	11 月 20 日 (土) 動画配信 11 月 22 日 ～12 月 31 日	～社会を動かすマクロソーシャルワークの理論と実践～あたらしい一歩を踏み出すために～ 講師：竹田 匡（支部長）	多数	
第 138 回定例学習会 道東のつどい オンライン	12 月 4 日 (土)	道東のつどい 重層的支援体制整備事業について	17 名	道東 3 地区支部共同研修（十勝・釧根・オホーツク）
第 139 回定例学習会 高齢者虐待研修 （評価シート研修） オンライン	12 月 11 日 (土)	各分野における虐待対応事例に学ぶ	22 名	
実習指導者講習会① 実習指導者講習会② オンライン	11 月 21 日 (日) 3 月 17 日 (木)	社会福祉士の養成課程の見直しに伴う実習指導者のフォローアップ	8 名 6 名	
社会福祉士合格ゼミ （会員自主活動）	複数回実施	4 月 24 日、5 月 8 日、5 月 22 日 6 月 5 日、6 月 19 日、7 月 3 日 7 月 31 日、8 月 21 日、9 月 25 日、 10 月 9 日 10 月 23 日、10 月 30 日 11 月 6 日、11 月 1 日、11 月 13 日 計 15 回実施	チューター及び参加 累計 53 名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート 贈呈式	4 月	贈呈式		後日受け取り
釧路市包括ケア会議 釧路市地域包括支援センター運営協議会 釧路市障害支援区分認定審査会	10 月 28 日 (木) 2 月 22 日 (火) 8 月 31 日 (火) 2 月 16 日 (水) 複数回	国の認知症施策の方向性について他 意見集約 ・副会長選出・令和 2 年度事業報告・ 令和 3 年度事業計画等 ・令和 3 年 12 月末現在、釧路市地域包括支援センター事業報告ほか 審査員派遣(合計 7 回)7 月 13 日(火)、 8 月 10 日(火)、9 月 7 日(火)、 10 月 12 日(火)、11 月 9 日(火) 11 月 25 日(火)、12 月 14 日(火)	書面 1 名	多田会員派遣 久保田会員派遣 伊藤会員

釧路市権利擁護成年後見センター審査会	6月3日 (木) 8月5日 (木) 10月7日 (木) 11月25日 (木)	委員派遣(適宜) 後見等申立予定ケース審査等 成年後見申立、受任候補者にかかる 審査		伊藤会員派遣
釧路市権利擁護成年後見センター協議会	8月4日 (水)	令和2年度釧路市権利擁護成年後見センター事業報告他		多田会員派遣
釧路町町民後見人養成講座	7月8日 (木)	成年後見制度概論 講師派遣		多田会員派遣
令和3年度釧路市市民後見人スキルアップ講座	11月13日 (土)	身上保護・意思決定支援について 講師派遣		多田会員派遣
第1回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	2月26日 (土)	報告 (介護保険の実施状況について等)	書面	久保田会員派遣
釧根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	6月17日 (木) 9月28日 (火) 11月6日 (土)	脳外傷リハビリテーション講習会の開催実行委員会		新田会員派遣
家庭裁判所と三士会協議	3月23日 (水)	市民後見人等に関する協議	8名	竹田会員派遣
厚岸町後見実施機関運営協議会	8月25日 (水) 1月19日 (水)	受任調整会議	10名	多田会員派遣
令和3年度第一回釧路町障害者計画等策定委員会(書面開催)	3月23日 (水)	釧路町障害者計画について	書面	
福祉に関する相談窓口周知イベント	7月22日 (木)～ 7月25日 (日)	イオン釧路店ひかりの広場にて各職能団体の周知イベント パンフレットなど配布	多数協力	
PMCラボ研修会実行委員会	7月15日 (木) 9月22日 (水)	研修打ち合わせ		石川委員派遣
釧路市地域密着型サービス等運営委員会委員派遣	11月22日 (月)	令和3年度第1回釧路市地域密着型サービス等運営委員会(書面会議)	書面	久保田会員派遣
釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	7月13日 (火) 2月10日 (木)	・家庭裁判所における近年の採用と志願の状況説明 ・調査官補及び家庭裁判所総合職募集に対する広報活動について意見交換等 ・調停委員の人材確保について	15名	久保田会員派遣
道東社会福祉士のつどい実行委員会	8月18日 (水)	実施に向けての打ち合わせ		浜尾会員派遣
イオン黄色いレシート贈呈式	4月	贈呈式		後日受け取り

釧路市包括ケア会議	10月28日 (木) 2月22日 (火)	国の認知症施策の方向性について他 意見集約		多田会員派遣
釧路市地域包括支援センター運営協議会	8月31日 (火) 2月16日 (水)	・副会長選出・令和2年度事業報告・ 令和3年度事業計画等 ・令和3年12月末現在、釧路市地域包 括支援センター事業報告ほか	書面	久保田会員派遣

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
研修会案内等、声明発表	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第14回定期総会(地区支部)	6月12日	20人
第1回役員会	5月26日	8人
第2回役員会	7月5日	11人
第3回役員会	12月21日	10人
役員情報交換	適宜 MLチャットにて	

(2) パブリックコメント・声明など発表

- ・「第二期成年後見制度利用促進基本計画（案）」に関する意見提出
- ・ウクライナに対する軍事侵攻に反対する声明発表

(3) IFSW ヨーロッパによるウクライナ難民支援活動等への義援金募集協力

III 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
2. HP に会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
3. その他
3月15日の国家試験合格発表後、ホームページに合格祝いのメッセージを掲載した。また、公式 Facebook にもお祝いのメッセージを投稿し、入会案内を促した。【再掲】

IV 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化
 - ①手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
 - ②年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。2021年度の会費未納件数は15件であった。
2. 会計管理業務の委託
会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行
№58 (2021.10)、№59 (2021.12)、№60 (2022.2) を電子的媒体 (PDF) にて発行した。ホームページに掲載し、メール配信で会員、道内市町村、関係団体等に周知した。
2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設
3. Facebook・公式 LINE アカウント・メール配信による情報配信
会主催の研修会等の情報を随時配信している。また、研修会開催時等や会員への情報確認郵送物の発送の際に公式 LINE アカウントやメール配信への登録勧奨を行った。
インターネット環境等のない会員への配慮として、情報配信（かわら版）等郵送希望申出者には郵送した。
4. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施
内容「福祉、医療、介護なんでも相談会」

北海道が主催する「介護のしごとトークイベント」会場に相談ブースを設置し、広く市民からの福祉、医療、介護についての相談を受けるとともに、ソーシャルワークについて PR する機会とした。北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会、北海道介護福祉士会、本会の 4 団体合同で毎年開催する記念イベントである。開催に向けて打ち合わせを実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より今年度は開催中止とした。

VI 会務の運営

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 総会の開催 | <別表 3>参照 |
| 2. 理事会の開催 | <別表 3>参照 |
| 3. 正副会長会議の開催 | <別表 3>参照 |
| 4. 常設委員会の開催 | <別表 3>参照 |
| 5. 事務局会議の開催 | <別表 3>参照 |

<別表1>

役員・委員会体制

1 役員体制（任期 2021.6.26 選任、2023.6 定時総会まで）

（理事五十音順）

役職名	氏名	所属	所属地区支部
会長	出町 勇人	札幌市東区役所保健福祉部	道 央
副会長	今井 敦	旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター	道 北
副会長	岩佐 宏希	福祉相談事務所 太樹	道 南
副会長	澤田 憲一	別海町役場福祉部福祉課	釧 根
理事	奥山英梨香	就労継続支援 B 型事業所コロポックルはこだて	道 南
理事	梶川 幸雄	紋別市役所 西紋こども発達支援センター	オホーツク
理事	北村 満広	社福) 美深福祉会 地域生活支援センターのぞみ	道 北
理事	國松 直人	社福) 北海道社会福祉事業団 胆振圏域障がい者総合支援センターるぴなす	日 胆
理事	久保田真弓	釧路刑務支所	釧 根
理事	澁谷 昌広	医療法人社団向仁会 函館市地域包括支援センターよろこび	道 南
理事	島崎 顕生	札幌市東区第 1 地域包括支援センター	道 央
理事	神内秀之介	ふくしのよろずや神内商店合同会社	道 北
理事	綱淵 美穂	旭川市永山地域包括支援センター	道 北
理事	新田 雄大	社福) 釧路市社会福祉協議会	釧 根
理事	山口 潤	大樹町役場 大樹町老人デイサービスセンター	十 勝
理事	渡辺洋一郎	芽室町議会	十 勝
会員監事	大内 高雄	元北星学園大学社会福祉学部教授	道 央
外部監事	石塚 慶如	札幌弁護士会所属 ゆいと法律事務所	—
相談役	清野 光彦	NPO 法人地域福祉支援センターちいさな手	十 勝
相談役	竹田 匡	釧路町役場企画財政部まちづくり推進課	釧 根

2 委員会体制

(1) 常設委員会（任期 2021.7.24 選任、2023.7 理事会まで）

	①企画総務委員会		②生涯研修委員会	
会長/副会長	澤田 憲一		出町 勇人	
理事	綱淵 美穂 渡辺洋一郎	梶川 幸雄	奥山英梨香 久保田真弓 山口 潤	國松 直人 島崎 顕生
委員長	綱淵 美穂	道北	奥山英梨香	道南
委員	鈴木 健	道央	近藤 尚也	道央
委員	木田 祥平	道南	西里 麻衣	道南
委員	亀田 拓臣	日胆	岸 美佳	道北
委員	村山美由紀	釧根	梶井 綾子	オホーツク
委員			有澤 克英	日胆
委員			高橋 功成	釧根

	③ばあとなあ北海道 運営委員会		④現場実習指導者 研修委員会		⑤ケアマネジメント 委員会		⑥地域包括支援 センター支援委員会	
会長/副会長	岩佐 宏希		今井 敦		出町 勇人		今井 敦	
理事	新田 雄大 北村 満広		北村 満広		神内秀之介		島崎 顕生 澁谷 昌広	
委員長	新田 雄大	釧根	北村 満広	道北	神内秀之介	道北	島崎 顕生	道央
委員	菅 しおり	道央	越石 全	道央			金野伊津子	道央
委員	長井 卷子	道央	丸山 正三	道央			森 健二	道南
委員	柏 浩文	道央	鈴木 舞	道央			矢三 尚	道北
委員	高橋 鑑一	道南	横田 法律	道央			高桑 純一	オホーツク
委員	箭原 実	道北	麻薙 悠子	道南			伊藤 靖代	日胆
委員	笹谷 貴志	オホーツク	加藤 岳大	道北			菅原 浩樹	十勝
委員	後藤 律子	日胆	佐藤 有紗	オホーツク			伊藤 靖代	釧根
委員	荒 浩美	十勝	櫻井 宏樹	日胆				
委員	多田摩由美	釧根	東村 智之	十勝				
			金子 一也	釧根				

	⑦障がい者等地域生活 支援委員会		⑧生活困難者 支援委員会		⑨災害対策委員会		⑩司法分野との連携特 別委員会	
会長/副会長	澤田 憲一		澤田 憲一		出町 勇人		岩佐 宏希	
理事	國松 直人		渡辺洋一郎 奥山英梨香		山口 潤 澁谷 昌広		久保田眞弓	
委員長	國松 直人	日胆	渡辺洋一郎	十勝	山口 潤	十勝	久保田眞弓	釧根
委員	三好由美子	道央	吉村 寿人	道央	市川 憂子	道央	海老 厚志	道央
委員	麻薙 悠子	道南	小平 涼子	道南	近藤 祐二	道南	小林 沙貴	道南
委員	喜久永祥子	道北	来田 寛	道北	中森 建樹	道北	富田 佳佑	道北
委員	豊田 亮輔	オホーツク	岡田 博之	オホーツク	鈴木 卓也	オホーツク	寺尾 玲香	オホーツク
委員	阿部 広明	日胆	篠原 歩	日胆	石黒 建一	日胆	鷺津 輝朗	日胆
委員	小野 祐介	十勝	工藤 寿恵	釧根	石井 康浩	十勝	山口 芳伸	十勝
委員	多田 委代	釧根			高橋 功成	釧根	千野 智彦	釧根

	⑪子ども未来部会	
会長/副会長	澤田 憲一	
理事	梶川 幸雄 綱淵 美穂	
部会長	梶川 幸雄	オホーツク
委員	佐々木旭美	道央
委員	棟方 康明	道北
委員	藤井 康成	オホーツク
委員	鈴木 大輔	日胆
委員	鹿川 靖子	十勝
委員	鎌田さやか	釧根
委員	阿部 弘美	公募（道央）

(2) 事業部会 (任期 2021.7.24 選任、2023.7 理事会まで)

事業名	会長・副会長等	担当理事名
福祉サービス第三者評価事業推進機構	出町 勇人	神内秀之介

(3) 倫理委員会委員 (任期 2021.6.26 選任、2023.6 定時総会まで)

ばあとなあ業務監査委員会委員 (任期 2021.6.26 選任、2023.6 定時総会まで)

区分	倫理委員会委員		区分	ばあとなあ業務監査委員会委員	
会 員	奥寺 光子	道 央	理 事	渡辺洋一郎	十 勝
会 員	平田 淳	道 北	理 事	綱淵 美穂	道 北
会 員	田巻 憲史	十 勝	会員外	柴垣 結華	札幌弁護士会
会員外	難波 徹基	札幌弁護士会	会員外	菅野美由紀	札幌司法書士会
会員外	橋本 達志	精神保健福祉士協会	会員外	塩澤まどか	北海道精神保健福祉士協会

3 地区支部役員体制

	道 央 地区支部	道 南 地区支部	道 北 地区支部	日 胆 地区支部	十 勝 地区支部	釧 根 地区支部	オホーツク 地区支部
支部長	菅 しおり	湯浅 弥	高橋 通江	遠藤 実茂	石川 尚樹	竹田 匡	佐々木祐也
副支部長	出町 勇人	岩佐 宏希	佐藤 雅幸	有澤 克英	山口 潤	多田摩由美	梶井 綾子
	島崎 顕生	奥山英梨香	川田 哲也	亀田 拓臣	渡辺洋一郎	伊藤 靖代	寺尾 玲香
	海老 厚志	長谷山哲平	柴田 淳		小松 健児		
事務局長	柏 浩文	澁谷 昌広	貞森 俊宏	加藤 侑大	東村 智之	浜尾 勇貴	藤井 康成
会 計	鈴木 健 佐々木カヲル	森 貴志	岸 美佳	大橋 隆道	田巻 憲史	望月 誠	石原 舞子
幹 事	市川 憂子 (事務局次長)	関川 敏江 (事務局次長)	間所 美幸 (事務局次長)	阿部 広明	金石 輝義	澤田 憲一	柏木 素直
	近藤 尚也	木田 祥平	曾我部栄希	石黒 建一	山口 芳伸	石川美佐絵	高桑 純一
	長井 卷子	西里 麻衣	来田 寛	伊藤 靖代	柴田 聡美	高橋 功成	岡田 博之
	鈴木 舞	高橋 鑑一	石山 武浩	紙本 雅也	中山 晶子	金子 一也	鈴木 卓也
	佐々木旭美	森 健二	加藤 岳大	國松 直人	国安 令子	久保田眞弓	梶川 幸雄
	吉村 寿人	近藤 祐二	久保田教之	後藤 律子	鳥瀬 一成	新田 雄大	豊田 亮輔
	三好由美子	麻薙 悠子	柴崎久美子	櫻井 宏樹	椎名 成	鎌田さやか	佐藤 有紗
	奥寺 光子	小平 涼子	矢三 尚	篠原 歩	庄司 圭佑	工藤 寿恵	
	金野伊津子	小林 沙貴	宮澤 俊	鈴木 大輔	久保 晃利	多田 委代	
		山村 哲	齋藤 厚	曾我真由美		千野 智彦	
		宮島 友紀	富田 佳佑	田中みゆき		村山美由紀	
		佐々木康寛	渡邊 建司	星山 徹			
			中森 建樹	山下 勇人			
			北嶋 洋嗣	山中 浩子			
		馬場 義人 (相談役)	鷲津 輝朗				
		山口 昌宏 (相談役)					
監 査	斎藤 規和	尾形 永造	棟方 康明	大塚 彰	小林 信之	佐々木 寛	西 郁恵
	高橋 修一		平川 俊彦	浅野 豊			水橋真莉子

<別表 2>

**(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
(本部取り扱い分)**

2. (1) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年7月から 2022年7月(総会)まで	今井 敦

(2) 北海道福祉サービス運営適正化委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2020年4月1日から 2022年3月31日まで	飯島 英幸・奥寺 光子

(3) 北海道教育委員会北海道いじめ問題対策連絡協議会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道	2014年4月28日から	北海道社会福祉士会(団体参加)

(4) 北海道高齢者虐待防止推進委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道高齢者総合相談・虐待防止センター	2021年4月1日から 2023年3月31日まで	笠島 直子

(5) 北海道介護支援専門員協会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道介護支援専門員協会	2021年6月19日から 2023年6月30日まで	神内 秀之介

(6) 北海道精神保健福祉士協会苦情対応・処理委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道精神保健福祉士協会	2021年7月1日から 2022年6月30日まで	神内 秀之介

(7) 北海道福祉人材センター運営委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年承認日から 2023年3月31日まで	神内 秀之介

(8) 北海道社会福祉協議会評議員会への派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年6月23日から 2025年度定時評議員会の終結まで	神内 秀之介

(9) 北海道共同募金会評議員選任・解任委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道共同募金会	2020年6月1日から 2024年定時評議委員会の終結まで	前鼻 弘靖

(10) 石狩市いじめ問題調査委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
石狩市教育委員会	2020年7月1日から 2022年6月30日まで	神内 秀之介

(11) 北海道社会福祉協議会成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年9月から 2023年3月31日まで	岩佐 宏希

(12) “第71回社会を明るくする運動”北海道推進委員会委員への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年4月から 2022年3月31日まで	神内 秀之介

(13) 入門的研修実施検討委員会への委員派遣

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道社会福祉協議会	2021年6月16日から 2022年3月31日まで	神内 秀之介

(14) 次世代の担い手育成推進事業に係る福祉教育アドバイザー委嘱

市町村等	委嘱期間	就任者
北海道	2021年3月9日から 2023年3月31日まで	山本 由美子

(7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

1. (1) 日本社会福祉士会との協働

① 日本社会福祉士会への派遣役員

名称	就任期間	派遣役員名
理事	2023年6月総会まで	竹田 匡
組織委員会	休止中	柏 浩文
権利擁護推進あり方検討委員会	2023年6月総会まで	高橋 通江
実習指導者講師養成プロジェクトチーム	2022年3月31日まで	伊藤 新一郎
高齢者虐待の実態把握等のための調査研究一式 養護者虐待作業部会（厚生労働省委託事業）	2023年6月総会まで	高橋 通江
ぱあとなあ活動報告書プロジェクトチーム	2022年3月31日まで	岩佐 宏希
高齢者虐待の実態把握等のための調査研究一式 プロジェクト委員会（厚生労働省委託事業）	2023年6月総会まで	高橋 通江
独立型社会福祉士委員会	2023年6月総会まで	石黒 健一
マクロソーシャルワーク研修プロジェクト	2023年6月総会まで	竹田 匡
『マクロソーシャルワーク実践』編集委員会（中央法規出版）	2023年6月総会まで	竹田 匡
後見人等への意思決定支援研修講師	2021年10月から 2022年3月まで	多田 摩由美

②日本社会福祉士会主催会議等への出席

内容	開催日	出席者
都道府県ぱあとなあ連絡協議会	11月6日(土)	北村 満広、多田 摩由美、今井 敦
第33回通常総会	6月19日(土)	出町 勇人、竹田 匡
日本社会福祉士会臨時総会(第1回)	10月2日(土)	出町 勇人
日本社会福祉士会臨時総会(第2回)	3月19日(土)	澤田 憲一
都道府県社会福祉士会会長会議	10月2日(土)	出町 勇人
「福祉専門職支援議連」議員に対する推薦協力の経緯に関する説明会	12月12日(日)	出町 勇人
日本社会福祉士会理事会(第1回)	4月17日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第2回)	5月15日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第3回)	6月19日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第4回)	7月17日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第5回)	8月21日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第6回)	9月18日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第7回)	10月2日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第8回)	11月20日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第9回)	12月18日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第10回)	1月15日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第11回)	2月5日(土)	竹田 匡
日本社会福祉士会理事会(第12回)	3月19日(土)	竹田 匡
全国生涯研修委員会議(第1回)	4月11日(日)	渡邊 建司
全国生涯研修委員会議(第2回)	10月17日(土)	奥山 英梨香、國松 直人
生涯研修センター協議会(第2回)	11月13日(土)	國松 直人

③日本社会福祉士会主催委員会・研修会等への出席

名称	開催日	派遣役員等
ぱあとなあ活動報告書プロジェクトチーム	5月16日(日)	岩佐 宏希
権利擁護推進あり方検討委員会	5月23日(日)	高橋 通江
	7月25日(日)	
	9月23日(木)	
	11月27日(土)	
	3月13日(日)	
高齢者虐待の実態把握等のための調査研究一式プロジェクト委員会(厚生労働省委託事業)	8月4日(金)	高橋 通江
	11月19日(水)	
	2月8日(火)	
高齢者虐待の実態把握等のための調査研究一式養護者虐待作業部会(厚生労働省委託事業)	9月3日(金)	高橋 通江
	11月4日(木)	
	12月20日(月)	
地域包括ケア推進委員会	5月13日(木)	竹田 匡
	6月25日(金)	
	7月20日(火)	
	10月25日(月)	
	3月13日(日)	
地域包括ケア全国実践研究集会	11月21日(日)	竹田 匡

マクロソーシャルワーク研修プロジェクト	5月8日(土) 9月25日(土) 10月23日(土) 2月4日(金)	竹田 匡
マクロソーシャルワーク研修	2月19日(土)	竹田 匡
『マクロソーシャルワーク実践』編集委員会 (中央法規出版)	6月19日(土) 9月17日(金)	竹田 匡
広報検討プロジェクトチーム	8月31日(火) 10月10日(日) 10月24日(日) 11月17日(水) 1月30日(日) 3月2日(水)	竹田 匡
実習指導者講師養成プロジェクト	4月10日(土) 5月8日(土) 8月8日(土) 10月24日(土) 1月20日(木) 3月26日(日)	伊藤 新一郎
社会福祉士の倫理綱領・行動規範の伝達に向けた試行研修	8月15日(日)	出町 勇人、 綱淵 美穂、平田 淳
第8期虐待対応専門研修～アドバイザーコース～前期	10月23日(土) 10月24日(日)	島崎 顕生、 澁谷 昌広
自殺対策ネットワークづくりに関する全国協議会・シンポジウム	11月6日(木)	渡辺 洋一郎
実習指導者講習会講師養成研修	1月29日(土) 1月30日(日)	星野 由利子 越石 全
都道府県社会福祉士会災害担当者会議	2月27日(日)	山口 潤、澁谷 昌広

<別表3>

○ 総会開催状況

名称	開催日	開催場所	参加者
第23回定時総会	6月26日(土)	Zoom	53名
臨時総会	3月12日(土)	Zoom	27名

○ 理事会開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回臨時理事会	4月19日(月)	電磁的記録(電子メール)
第2回臨時理事会	4月23日(金)	電磁的記録(電子メール)
第1回理事会	5月8日(土)	Zoom
第3回臨時理事会	5月15日(土)	Zoom
第4回臨時理事会	5月25日(火)	電磁的記録(電子メール)
第5回臨時理事会	5月31日(月)	電磁的記録(電子メール)
第6回臨時理事会	6月25日(金)	電磁的記録(電子メール)
第7回臨時理事会	6月26日(土)	Zoom
第2回理事会	7月24日(土)	Zoom
第8回臨時理事会	8月25日(水)	電磁的記録(電子メール)
第9回臨時理事会	9月25日(土)	電磁的記録(電子メール)
第3回理事会	10月23日(土)	Zoom
第10回臨時理事会	11月25日(木)	電磁的記録(電子メール)
第11回臨時理事会	12月13日(月)	電磁的記録(電子メール)
第12回臨時理事会	12月24日(金)	電磁的記録(電子メール)
第4回理事会	1月22日(土)	Zoom
第13回臨時理事会	2月21日(月)	電磁的記録(電子メール)
第14回臨時理事会	3月9日(水)	Zoom
第15回臨時理事会	3月29日(火)	Zoom

○ 正副会長会議開催状況

名称	開催日	開催場所
第1回正副会長会議	4月21日(水)	Zoom
第2回正副会長会議	7月16日(金)	Zoom
第3回正副会長会議	8月18日(水)	Zoom
第4回正副会長会議	9月21日(火)	Zoom
第5回正副会長会議	10月12日(火)	Zoom
第6回正副会長会議	11月24日(水)	Zoom
第7回正副会長会議	12月8日(水)	Zoom
第8回正副会長会議	1月14日(金)	Zoom
第9回正副会長会議	2月22日(火)	Zoom
第10回正副会長会議	3月24日(木)	Zoom

○ 常設委員会開催状況

委員会名	回次	開催日	開催場所
①企画総務委員会	第1回	9月29日(水)	Zoom
	第2回	12月2日(木)	
	第3回	2月9日(水)	
企画総務委員会(担当理事)	第1回	10月6日(水)	Zoom
	第2回	12月20日(月)	
	第3回	1月13日(木)	
	第4回	2月20日(土)	

企画総務委員会担当理事、事務局合同打合せ	第1回 第2回 第3回 第4回	5月11日(火) 7月6日(火) 8月26日(木) 11月10日(水)	Zoom
企画総務委員会・地域包括支援センター支援委員会合同打合せ	第1回	9月9日(木)	Zoom
企画総務委員会・生活困難者支援委員会合同打合せ	第1回	1月20日(木)	Zoom
②生涯研修委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	7月29日(木) 8月25日(水) 11月25日(木) 2月1日(火) 2月18日(金) 3月2日(水)	Zoom
生涯研修委員会(担当理事)	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回	7月14日(水) 8月17日(火) 9月30日(木) 11月4日(木) 1月27日(木)	Zoom
③ぱあとなあ北海道運営委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回	4月8日(木) 5月25日(火) 7月6日(火) 8月4日(水) 9月8日(水) 10月15日(金) 11月15日(月) 12月22日(水) 1月17日(月) 2月17日(木) 3月14日(月)	Zoom
④現場実習指導者研修委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回	4月30日(金) 7月21日(水) 8月24日(火) 9月21日(火) 10月1日(金) 11月17日(水) 12月7日(火) 3月7日(月)	Zoom
⑤ケアマネジメント委員会		開催なし	
⑥地域包括支援センター支援委員会	第1回 第2回	8月30日(月) 11月25日(木)	Zoom
⑦障がい者等地域生活支援委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	9月15日(水) 12月21日(火) 2月9日(水) 3月22日(火)	Zoom
⑧生活困難者支援委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	8月27日(金) 9月7日(火) 10月5日(火) 11月29日(月) 12月22日(水) 1月25日(火) 3月8日(火)	Zoom

⑨災害対策委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	8月23日(月) 9月6日(月) 11月11日(木) 1月13日(木)	Zoom
⑩司法分野との連携特別委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回	7月21日(水) 8月6日(金) 9月6日(月) 9月13日(水) 10月26日(火) 11月10日(水) 12月6日(月) 1月11日(火) 2月10日(木) 3月22日(木)	Zoom
⑪子ども未来部会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	5月24日(月) 8月23日(月) 10月25日(月) 11月30日(火) 2月28日(月) 3月31日(木)	Zoom

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	21,909,550	23,897,657	-1,988,107
現金	49,261	25,467	23,794
普通預金	21,860,289	23,872,190	-2,011,901
未収金	200,530	823,934	-623,404
前払金	92,300	92,600	-300
貯蔵品	21,074	21,111	-37
流動資産合計	22,223,454	24,835,302	-2,611,848
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
被災地活動支援金	227,375	227,925	-550
ホームページ改修事業資金	957,000	0	957,000
ソーシャルケア業務紹介コンテンツ作成事業資金	1,000,000	0	1,000,000
社会福祉士会入会促進コンテンツ作成資金	1,320,000	0	1,320,000
災害支援派遣及び災害時支援者養成資金	423,049	0	423,049
特定資産合計	3,927,424	227,925	3,699,499
(3) その他固定資産			
什器備品	1,586,205	2,181,030	-594,825
その他固定資産合計	1,586,205	2,181,030	-594,825
固定資産合計	5,513,629	2,408,955	3,104,674
資産の部合計	27,737,083	27,244,257	492,826
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,291,563	1,944,797	-653,234
預り金	13,168	98,174	-85,006
流動負債合計	1,304,731	2,042,971	-738,240
2 固定負債			
負債の部合計	1,304,731	2,042,971	-738,240
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	227,375	227,925	-550
指定正味財産合計	227,375	227,925	-550
(うち特定資産への充当額)	(227,375)	(227,925)	(-550)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(3,700,049)	(0)	(3,700,049)
正味財産の部合計	26,432,352	25,201,286	1,231,066
負債及び正味財産合計	27,737,083	27,244,257	492,826

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2	2	0
特定資産受取利息	2	2	0
受取会費	27,883,000	28,457,000	-574,000
正会員受取会費	27,840,000	28,410,000	-570,000
賛助会員受取会費	43,000	47,000	-4,000
事業収益	10,081,316	11,397,080	-1,315,764
事業収益	10,081,316	11,397,080	-1,315,764
受取補助金等	1,018,917	1,403,663	-384,746
受取委託料収益	1,019,118	1,164,462	-145,344
受取助成金	-201	239,201	-239,402
受取寄付金	550	0	550
受取寄付金振替額	550	0	550
雑収益	348,403	394,950	-46,547
受取利息	175	170	5
雑収益	348,228	394,780	-46,552
経常収益計	39,332,188	41,652,695	-2,320,507
(2) 経常費用			
事業費	23,071,012	20,660,124	2,410,888
給料手当	11,176,306	10,048,685	1,127,621
福利厚生費	2,089,949	1,924,988	164,961
旅費交通費	282,788	352,039	-69,251
研修費	150,000	35,000	115,000
通信運搬費	1,362,967	1,279,118	83,849
会議費	6,138	5,354	784
減価償却費	555,170	185,052	370,118
消耗什器備品費	1,380	446,814	-445,434
消耗品費	43,817	22,386	21,431
書籍代購入費	1,013,777	390,352	623,425
印刷製本費	832,135	923,702	-91,567
賃借料	416,331	454,939	-38,608
諸会費	35,000	25,000	10,000
諸謝金	3,331,150	3,158,500	172,650
租税公課	726,138	371,734	354,404
支払負担金	906,435	912,155	-5,720
雑費	141,531	124,306	17,225
管理費	15,029,560	15,671,862	-642,302
給料手当	345,659	310,784	34,875
福利厚生費	396,124	293,721	102,403
旅費交通費	73,270	95,378	-22,108
通信運搬費	1,692,902	1,245,833	447,069
減価償却費	39,655	13,218	26,437
消耗什器備品費	0	125,922	-125,922
消耗品費	207,862	324,616	-116,754
印刷製本費	191,476	267,900	-76,424
賃借料	821,678	912,510	-90,832
諸会費	9,366,000	9,615,000	-249,000
保険料(管)	4,300	4,300	0
租税公課	89,462	477,816	-388,354
慶弔交際費	0	13,200	-13,200

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
支払負担金	20,000	0	20,000
支払寄付金	0	50,000	-50,000
委託費	1,334,605	1,445,910	-111,305
雑費	446,567	475,754	-29,187
経常費用計	38,100,572	36,331,986	1,768,586
評価損益等調整前当期経常増減額	1,231,616	5,320,709	-4,089,093
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,231,616	5,320,709	-4,089,093
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益	0	52,689	-52,689
貸倒引当金戻入	0	52,689	-52,689
経常外収益計	0	52,689	-52,689
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	52,689	-52,689
税引前当期一般正味財産増減額	1,231,616	5,373,398	-4,141,782
当期一般正味財産増減額	1,231,616	5,373,398	-4,141,782
一般正味財産期首残高	24,973,361	19,599,963	5,373,398
一般正味財産期末残高	26,204,977	24,973,361	1,231,616
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	550	0	550
一般正味財産への振替額	550	0	550
当期指定正味財産増減額	-550	0	-550
指定正味財産期首残高	227,925	227,925	0
指定正味財産期末残高	227,375	227,925	-550
III 正味財産期末残高	26,432,352	25,201,286	1,231,066

財務諸表に対する注記

公益社団法人 北海道社会福祉士会

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

建物及び什器備品…定額法によっている。

②無形固定資産

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金…債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産：被災地活動支援金	227,925	2	552	227,375
特定資産：ホームページ改修事業資金	0	957,000	0	957,000
特定資産：ソーシャルワーカー業務紹介コンテンツ作成資金	0	1,000,000	0	1,000,000
特定資産：社会福祉士会入会促進コンテンツ作成	0	1,320,000	0	1,320,000
特定資産：災害支援派遣・災害時支援者養成	0	423,049	0	423,049
合 計	227,925	3,700,051	552	3,927,424

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定	(うち一般	(うち負債に
		正味財産から の充当額)	正味財産から の充当額)	対応する額)
特定資産：被災地活動支援金	227,925	(227,925)	(0)	(0)
特定資産：ホームページ改修事業資金	957,000	(0)	(957,000)	(0)
特定資産：ソーシャルカー業務紹介コンテンツ作成資金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
特定資産：社会福祉士会入会促進コンテンツ作成	1,320,000	(0)	(1,320,000)	(0)
特定資産：災害支援派遣・災害時支援者養成	423,049	(0)	(423,049)	(0)
合 計	3,927,974	(227,925)	(3,700,049)	(0)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	2,379,300	793,095	1,586,205
合 計	2,379,300	793,095	1,586,205

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
該当なし			
合 計			

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
2020年度 キャリアパス事業補助金 過誤計上分	北海道	0	-201	-201	0	一般正味財産
2021年度 介護給付適正化事業受託費	上富良野	0	348,084	348,084	0	一般正味財産
2021年度 高齢者虐待対応専門職派遣事業	札幌市	0	608,300	608,300	0	一般正味財産
2021年度 高齢者虐待対応専門職派遣事業	旭川市	0	30,210	30,210	0	一般正味財産
2021年度 高齢者虐待対応専門職派遣事業	白老町	0	32,524	32,524	0	
合 計		0	1,018,917	1,018,917	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				
合 計				

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産：被災地活動支援金	
残高証明書発行手数料による振替額	550
合 計	550

1 4. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

該当なし

1 5. 重要な後発事象

該当なし

16. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

金融商品に対する取組方針

該当なし

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(2) 特定資産運用収入	0	2	-2
特定資産利息収入	0	2	-2
(4) 会費収入	28,240,000	27,883,000	357,000
正会員会費収入	28,195,000	27,840,000	355,000
賛助会員会費収入	45,000	43,000	2,000
(5) 事業収入	13,130,500	10,081,316	3,049,184
事業収入	13,130,500	10,081,316	3,049,184
(6) 補助金等収入	0	1,018,917	-1,018,917
受取委託料収入	0	1,019,118	-1,019,118
受取助成金収入	0	-201	201
(7) 負担金収入	51,000	0	51,000
負担金収入	51,000	0	51,000
(10) 雑収入	3,501,305	348,403	3,152,902
受取利息収入	1,305	175	1,130
雑収入	3,500,000	348,228	3,151,772
事業活動収入計	44,922,805	39,331,638	5,591,167
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	29,373,575	22,515,292	6,858,283
給料手当支出	10,436,250	11,176,306	-740,056
福利厚生費支出	2,569,585	2,089,949	479,636
旅費交通費支出	4,441,780	282,788	4,158,992
研修費支出	115,000	150,000	-35,000
通信運搬費支出	1,947,940	1,362,967	584,973
会議費支出	192,720	6,138	186,582
消耗什器備品費支出	0	1,380	-1,380
消耗品費支出	250,000	43,817	206,183
書籍代購入支出	823,560	1,013,777	-190,217
印刷製本費支出	1,388,800	832,135	556,665
賃借料支出	1,377,140	416,331	960,809
諸会費支出	181,000	35,000	146,000
諸謝金支出	4,120,500	3,331,150	789,350
租税公課支出	0	726,138	-726,138
負担金支出	956,800	906,435	50,365
試験評価費支出	140,000	0	140,000
委託費支出	312,500	0	312,500
支払配分金	3,000	0	3,000
雑支出	117,000	140,981	-23,981
(2) 管理費支出	14,368,352	14,989,905	-621,553
給料手当支出	322,770	345,659	-22,889
福利厚生費支出	79,477	396,124	-316,647
会議費支出	24,000	0	24,000
旅費交通費支出	547,000	73,270	473,730
通信運搬費支出	1,057,900	1,692,902	-635,002
消耗什器備品費支出	620,000	0	620,000
消耗品費支出	170,055	207,862	-37,807
印刷製本費支出	114,500	191,476	-76,976
賃借料支出	994,900	821,678	173,222
諸会費支出	9,355,000	9,366,000	-11,000
保険料支出	0	4,300	-4,300

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
租税公課支出	0	89,462	-89,462
慶弔交際費支出	30,000	0	30,000
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	591,200	1,334,605	-743,405
雑支出	461,550	446,567	14,983
事業活動支出計	43,741,927	37,505,197	6,236,730
事業活動収支差額	1,180,878	1,826,441	-645,563
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入	0	2	-2
積立預金取崩収入	0	2	-2
投資活動収入計	0	2	-2
2. 投資活動支出			
(2) 特定資産取得支出	0	3,700,051	-3,700,051
積立預金積立支出	0	3,700,051	-3,700,051
投資活動支出計	0	3,700,051	-3,700,051
投資活動収支差額	0	-3,700,049	3,700,049
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	1,180,878	-1,873,608	3,054,486
前期繰越収支差額	4,954,618	22,792,331	-17,837,713
次期繰越収支差額	6,135,496	20,918,723	-14,783,227

収支計算書に対する注記

1、資金の範囲

資金の範囲には、流動資産及び流動負債を含めている。

ただし、流動資産及び流動負債には、1年基準により固定資産又は固定負債から振替えられたもの、引当金並びに棚卸資産(貯蔵品を除く。)を除くものとする。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2、次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	23,897,657	21,909,550
未収金	823,934	200,530
前払金	92,600	92,300
貯蔵品	21,111	21,074
合 計	24,835,302	22,223,454
未払金	1,944,797	1,291,563
預り金	98,174	13,168
合 計	2,042,971	1,304,731
次期繰越収支差額	22,792,331	20,918,723

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	使 用 目 的	金 額	額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 本部	現金手許有高 運転資金として	36,093	
道北地区支部	現金手許有高 運転資金として	13,168	
	現金 計		49,261
普通預金 本部	北海道銀行 普通預金 運転資金として	1,689,118	
〃 〃	北洋銀行 普通預金 運転資金として	102,153	
郵便貯金 〃	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	1,479,582	
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	11,727,318	
普通預金 〃	北海道銀行 普通預金 運転資金として	3,469,698	
郵便振替 〃	ゆうちょ銀行 振替口座 運転資金として	2,018,411	
通常貯金 道央地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	234,623	
通常貯金 道南地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	299,936	
通常貯金 道北地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	106,493	
通常貯金 オホーツク地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	146,032	
通常貯金 日胆地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	269,744	
通常貯金 十勝地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	286,310	
通常貯金 釧根地区支部	ゆうちょ銀行 通常貯金 運転資金として	30,871	
	普通預金 計		21,860,289
未収金 本部	公益目的事業に係る委託料収益	190,025	
	法人会計に係る未収金	10,505	
	未収金 計		200,530
前払金 本部	2021年度 公益目的事業に係る会場代 前払分	92,300	
			92,300
貯蔵品 本部	切手 2021年度未使用分合計	21,074	
	貯蔵品 計		21,074
	流動資産合計		22,223,454
2 固定資産			
(1)基本財産			
	基本財産合計		0
(2)特定資産 本部	北海道銀行 普通預金 被災地活動支援金	227,375	
	北海道銀行 普通預金 ホームページ改修事業資金	957,000	
	北海道銀行 普通預金 ソーシャルワーカー業務紹介コンテンツ作成資金	1,000,000	
	北海道銀行 普通預金 社会福祉士会入会促進コンテンツ作成資金	1,320,000	
	北海道銀行 普通預金 災害支援派遣及び災害時支援者養成資金	423,049	
	特定資産合計		3,927,424
(3)その他固定資産			
什器備品 本部	パソコン13台 公益目的事業の用に供している	1,374,711	
	パソコン1台 他1事業の用に供している	105,747	
	パソコン1台 法人会計の用に供している	105,747	
	その他固定資産合計		1,586,205
	固定資産合計		5,513,629
	資産合計		27,737,083

財 産 目 録

公益社団法人 北海道社会福祉士会 令和 4 年 3 月 31日現在

(単位:円)

科 目	使 用 目 的	金 額		
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金 本部	公益目的事業に係る未払金 講師謝金他	794,824		
	他1事業、他2事業に係る未払金	17,089		
	法人会計に係る未払金 消耗品購入他	479,650		
	未払金 計		1,291,563	
預り金 道北地区支部	公益目的事業に係る源泉所得税 3月分	13,168		
	預り金 計		13,168	
	流動負債計			1,304,731
2 固定負債				
	固定負債計		0	0
	負債合計			1,304,731
	指定正味財産合計		227,375	
	一般正味財産合計		26,204,977	
	正味財産の部合計			26,432,352

収支計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合 計	内部取引等消去	合 計
I 事業活動収支の部											
1. 事業活動収入											
(2) 特定資産運用収入	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
特定資産利息収入	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
(4) 会費収入	27,883,000	0	0	0	0	0	0	0	27,883,000	0	27,883,000
正会員会費収入	27,840,000	0	0	0	0	0	0	0	27,840,000	0	27,840,000
賛助会員会費収入	43,000	0	0	0	0	0	0	0	43,000	0	43,000
賛助会員会費収入	43,000	0	0	0	0	0	0	0	43,000	0	43,000
(5) 事業収入	9,990,816	72,500	0	13,500	0	0	0	4,500	10,081,316	0	10,081,316
事業収入	9,990,816	72,500	0	13,500	0	0	0	4,500	10,081,316	0	10,081,316
各種参加費等事業収入	6,485,816	72,500	0	13,500	0	0	0	4,500	6,576,316	0	6,576,316
第三者評価機関認証料収入	165,000	0	0	0	0	0	0	0	165,000	0	165,000
ぱあとなあ事業収入	3,340,000	0	0	0	0	0	0	0	3,340,000	0	3,340,000
(6) 補助金等収入	1,018,917	779,500	439,000	483,500	414,500	447,500	451,500	440,000	4,474,417	-3,455,500	1,018,917
受取委託料収入	1,019,118	0	0	0	0	0	0	0	1,019,118	0	1,019,118
介護保険適正化事業委託料収入	348,084	0	0	0	0	0	0	0	348,084	0	348,084
その他委託料収入	671,034	0	0	0	0	0	0	0	671,034	0	671,034
受取助成金収入	-201	0	0	0	0	0	0	0	-201	0	-201
キャリアパス支援研修事業助成金	-201	0	0	0	0	0	0	0	-201	0	-201
支部配分金収入	0	779,500	439,000	483,500	414,500	447,500	451,500	440,000	3,455,500	-3,455,500	0
共通	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	350,000	-350,000	0
会員割	0	419,500	79,000	123,500	54,500	87,500	91,500	80,000	935,500	-935,500	0
地区支部研修等配分金	0	310,000	310,000	310,000	310,000	310,000	310,000	310,000	2,170,000	-2,170,000	0
(7) 負担金収入	0	0	0	0	1,100	0	0	0	1,100	-1,100	0
負担金収入	0	0	0	0	1,100	0	0	0	1,100	-1,100	0
(10) 雑収入	351,487	2,582	2	1	1	2	2	1	354,078	-5,675	348,403
受取利息収入	164	2	2	1	1	2	2	1	175	0	175
雑収入	351,323	2,580	0	0	0	0	0	0	353,903	-5,675	348,228
研修等資料販売料収入	4,128	0	0	0	0	0	0	0	4,128	0	4,128
広告物同封手数料収入	28,175	0	0	0	0	0	0	0	28,175	-5,675	22,500
会費銀行振込回収手数料収入	286,020	0	0	0	0	0	0	0	286,020	0	286,020
その他の雑収入	33,000	2,580	0	0	0	0	0	0	35,580	0	35,580
事業活動収入計	39,244,222	854,582	439,002	497,001	415,601	447,502	451,502	444,501	42,793,913	-3,462,275	39,331,638
2. 事業活動支出											
(1) 事業費支出	24,542,820	430,001	19,620	322,457	162,227	158,481	114,282	226,893	25,976,781	-3,461,489	22,515,292
給料手当支出	11,176,306	0	0	0	0	0	0	0	11,176,306	0	11,176,306
福利厚生費支出	2,089,949	0	0	0	0	0	0	0	2,089,949	0	2,089,949
福利厚生費支出(事)	605,601	0	0	0	0	0	0	0	605,601	0	605,601
法定福利費支出(事)	1,484,348	0	0	0	0	0	0	0	1,484,348	0	1,484,348
旅費交通費支出	100,520	173,870	0	0	888	7,510	0	0	282,788	0	282,788
研修費支出	150,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000	0	150,000
通信運搬費支出	1,111,995	21,031	0	102,425	12,936	45,696	34,326	39,447	1,367,856	-4,889	1,362,967
会議費支出	88	6,050	0	0	0	0	0	0	6,138	0	6,138
消耗什器備品費支出	0	0	0	1,380	0	0	0	0	1,380	0	1,380
消耗品費支出	27,000	0	0	5,462	6,904	300	4,151	0	43,817	0	43,817
書籍代購入支出	900,051	0	0	0	0	0	0	113,726	1,013,777	0	1,013,777
印刷製本費支出	640,599	35,980	0	69,756	0	36,165	4,265	45,370	832,135	0	832,135
賃借料支出	385,917	6,700	1,400	7,784	9,480	5,050	0	0	416,331	0	416,331
諸会費支出	35,000	0	0	0	0	0	0	0	35,000	0	35,000
諸謝金支出	2,716,000	184,500	18,000	129,000	130,650	61,500	67,500	24,000	3,331,150	0	3,331,150

収支計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	本部	道央地区支部	道南地区支部	道北地区支部	オホーツク地区支部	日胆地区支部	十勝地区支部	釧根地区支部	合 計	内部取引等消去	合 計
租税公課支出	726,138	0	0	0	0	0	0	0	726,138	0	726,138
負担金支出	896,435	0	0	5,000	0	0	3,050	3,050	907,535	-1,100	906,435
支部助成金支出(支部配分金)	3,455,500	0	0	0	0	0	0	0	3,455,500	-3,455,500	0
雑支出	131,322	1,870	220	1,650	1,369	2,260	990	1,300	140,981	0	140,981
(2) 管理費支出	14,246,490	192,438	119,446	68,051	107,342	19,277	50,910	186,737	14,990,691	-786	14,989,905
給料手当支出	345,659	0	0	0	0	0	0	0	345,659	0	345,659
福利厚生費支出	396,124	0	0	0	0	0	0	0	396,124	0	396,124
福利厚生費支出(管)	350,217	0	0	0	0	0	0	0	350,217	0	350,217
法定福利費支出(管)	45,907	0	0	0	0	0	0	0	45,907	0	45,907
旅費交通費支出	22,180	48,940	0	0	2,150	0	0	0	73,270	0	73,270
通信運搬費支出	1,443,661	5,278	51,502	45,974	94,446	10,594	19,740	22,493	1,693,688	-786	1,692,902
消耗品費支出	181,896	0	0	16,935	8,121	0	910	0	207,862	0	207,862
印刷製本費支出	87,268	47,550	16,444	4,932	0	7,593	1,320	26,369	191,476	0	191,476
賃借料支出	817,978	2,300	1,400	0	0	0	0	0	821,678	0	821,678
諸会費支出	9,366,000	0	0	0	0	0	0	0	9,366,000	0	9,366,000
保険料支出	4,300	0	0	0	0	0	0	0	4,300	0	4,300
租税公課支出	89,462	0	0	0	0	0	0	0	89,462	0	89,462
負担金支出	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000	0	20,000
委託費支出	1,103,790	86,400	50,000	0	0	0	8,400	86,015	1,334,605	0	1,334,605
雑支出	388,172	1,970	100	210	2,625	1,090	540	51,860	446,567	0	446,567
(3) 他会計への繰入金支出	-1,371,529	232,143	299,936	106,493	146,032	269,744	286,310	30,871	0	0	0
本部支部間繰出額	-1,371,529	232,143	299,936	106,493	146,032	269,744	286,310	30,871	0	0	0
事業活動支出計	37,417,781	854,582	439,002	497,001	415,601	447,502	451,502	444,501	40,967,472	-3,462,275	37,505,197
事業活動収支差額	1,826,441	0	0	0	0	0	0	0	1,826,441	0	1,826,441
Ⅱ 投資活動収支の部											
1. 投資活動収入											
(2) 特定資産取崩収入	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
積立預金取崩収入	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
投資活動収入計	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
2. 投資活動支出											
(2) 特定資産取得支出	3,700,051	0	0	0	0	0	0	0	3,700,051	0	3,700,051
積立預金積立支出	3,700,051	0	0	0	0	0	0	0	3,700,051	0	3,700,051
投資活動支出計	3,700,051	0	0	0	0	0	0	0	3,700,051	0	3,700,051
投資活動収支差額	-3,700,049	0	0	0	0	0	0	0	-3,700,049	0	-3,700,049
Ⅲ 財務活動収支の部											
1. 財務活動収入											
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出											
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	-1,873,608	0	0	0	0	0	0	0	-1,873,608	0	-1,873,608
前期繰越収支差額	22,792,331	0	0	0	0	0	0	0	22,792,331	0	22,792,331
次期繰越収支差額	20,918,723	0	0	0	0	0	0	0	20,918,723	0	20,918,723

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(2) 特定資産運用収入	0	2	-2
特定資産利息収入	0	2	-2
(4) 会費収入	28,240,000	27,883,000	357,000
正会員会費収入	28,195,000	27,840,000	355,000
賛助会員会費収入	45,000	43,000	2,000
賛助会員会費収入	45,000	43,000	2,000
(5) 事業収入	12,740,500	9,990,816	2,749,684
事業収入	12,740,500	9,990,816	2,749,684
各種参加費等事業収入	8,415,500	6,485,816	1,929,684
第三者評価機関認証料収入	0	165,000	-165,000
ばあとなあ事業収入	4,325,000	3,340,000	985,000
(6) 補助金等収入	0	1,018,917	-1,018,917
受取委託料収入	0	1,019,118	-1,019,118
介護保険適正化事業委託料収入	0	348,084	-348,084
その他委託料収入	0	671,034	-671,034
受取助成金収入	0	-201	201
キャリアパス支援研修事業助成金	0	-201	201
(7) 負担金収入	51,000	0	51,000
負担金収入	51,000	0	51,000
(10) 雑収入	3,500,000	351,487	3,148,513
受取利息収入	0	164	-164
雑収入	3,500,000	351,323	3,148,677
研修等資料販売料収入	0	4,128	-4,128
広告物同封手数料収入	0	28,175	-28,175
会費銀行振込回収手数料収入	0	286,020	-286,020
その他の雑収入	3,500,000	33,000	3,467,000
事業活動収入計	44,531,500	39,244,222	5,287,278
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	29,778,075	24,542,820	5,235,255
給料手当支出	10,436,250	11,176,306	-740,056
福利厚生費支出	2,569,585	2,089,949	479,636
福利厚生費支出(事)	992,462	605,601	386,861
法定福利費支出(事)	1,577,123	1,484,348	92,775
旅費交通費支出	3,643,280	100,520	3,542,760
研修費支出	115,000	150,000	-35,000
通信運搬費支出	1,442,440	1,111,995	330,445
会議費支出	151,720	88	151,632
消耗品費支出	161,000	27,000	134,000
書籍代購入支出	823,560	900,051	-76,491
印刷製本費支出	1,020,300	640,599	379,701
賃借料支出	1,151,640	385,917	765,723
諸会費支出	181,000	35,000	146,000
諸謝金支出	3,373,500	2,716,000	657,500
租税公課支出	0	726,138	-726,138
負担金支出	756,800	896,435	-139,635
試験評価費支出	140,000	0	140,000
委託費支出	247,500	0	247,500

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
支部助成金支出(支部配分金)	3,455,500	3,455,500	0
支払配分金	3,000	0	3,000
雑支出	106,000	131,322	-25,322
(2) 管理費支出	13,822,047	14,246,490	-424,443
給料手当支出	322,770	345,659	-22,889
福利厚生費支出	79,477	396,124	-316,647
福利厚生費支出(管)	30,698	350,217	-319,519
法定福利費支出(管)	48,779	45,907	2,872
会議費支出	10,000	0	10,000
旅費交通費支出	425,000	22,180	402,820
通信運搬費支出	862,800	1,443,661	-580,861
消耗什器備品費支出	620,000	0	620,000
消耗品費支出	120,000	181,896	-61,896
印刷製本費支出	40,000	87,268	-47,268
賃借料支出	960,800	817,978	142,822
諸会費支出	9,355,000	9,366,000	-11,000
保険料支出	0	4,300	-4,300
租税公課支出	0	89,462	-89,462
慶弔交際費支出	30,000	0	30,000
委託費支出	541,200	1,103,790	-562,590
雑支出	455,000	388,172	66,828
(3) 他会計への繰入金支出	0	-1,371,529	1,371,529
本部支部間繰出額	0	-1,371,529	1,371,529
事業活動支出計	43,600,122	37,417,781	6,182,341
事業活動収支差額	931,378	1,826,441	-895,063
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入	0	2	-2
積立預金取崩収入	0	2	-2
投資活動収入計	0	2	-2
2. 投資活動支出			
(2) 特定資産取得支出	0	3,700,051	-3,700,051
積立預金積立支出	0	3,700,051	-3,700,051
投資活動支出計	0	3,700,051	-3,700,051
投資活動収支差額	0	-3,700,049	3,700,049
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	931,378	-1,873,608	2,804,986
前期繰越収支差額	4,954,618	22,792,331	-17,837,713
次期繰越収支差額	5,885,996	20,918,723	-15,032,727

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	390,000	90,500	299,500
事業収入	390,000	90,500	299,500
各種参加費等事業収入	350,000	90,500	259,500
ばあとなあ事業収入	40,000	0	40,000
(6) 補助金等収入	3,455,500	3,455,500	0
支部配分金収入	3,455,500	3,455,500	0
共通	350,000	350,000	0
会員割	935,500	935,500	0
地区支部研修等配分金	2,170,000	2,170,000	0
(7) 負担金収入	0	1,100	-1,100
負担金収入	0	1,100	-1,100
(10) 雑収入	1,305	2,591	-1,286
受取利息収入	1,305	11	1,294
雑収入	0	2,580	-2,580
その他の雑収入	0	2,580	-2,580
事業活動収入計	3,846,805	3,549,691	297,114
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	3,051,000	1,433,961	1,617,039
旅費交通費支出	798,500	182,268	616,232
通信運搬費支出	505,500	255,861	249,639
会議費支出	41,000	6,050	34,950
消耗什器備品費支出	0	1,380	-1,380
消耗品費支出	89,000	16,817	72,183
書籍代購入支出	0	113,726	-113,726
印刷製本費支出	368,500	191,536	176,964
賃借料支出	225,500	30,414	195,086
諸謝金支出	747,000	615,150	131,850
負担金支出	200,000	11,100	188,900
委託費支出	65,000	0	65,000
雑支出	11,000	9,659	1,341
(2) 管理費支出	546,305	744,201	-197,896
会議費支出	14,000	0	14,000
旅費交通費支出	122,000	51,090	70,910
通信運搬費支出	195,100	250,027	-54,927
消耗品費支出	50,055	25,966	24,089
印刷製本費支出	74,500	104,208	-29,708
賃借料支出	34,100	3,700	30,400
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	50,000	230,815	-180,815
雑支出	6,550	58,395	-51,845
(3) 他会計への繰入金支出	0	1,371,529	-1,371,529
本部支部間繰出額	0	1,371,529	-1,371,529
事業活動支出計	3,597,305	3,549,691	47,614
事業活動収支差額	249,500	0	249,500

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	249,500	0	249,500
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	249,500	0	249,500

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	140,000	72,500	67,500
事業収入	140,000	72,500	67,500
各種参加費等事業収入	100,000	72,500	27,500
ばあとなあ事業収入	40,000	0	40,000
(6) 補助金等収入	779,500	779,500	0
支部配分金収入	779,500	779,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	419,500	419,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	0	2,582	-2,582
受取利息収入	0	2	-2
雑収入	0	2,580	-2,580
その他の雑収入	0	2,580	-2,580
事業活動収入計	919,500	854,582	64,918
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	879,500	430,001	449,499
旅費交通費支出	346,500	173,870	172,630
通信運搬費支出	114,000	21,031	92,969
会議費支出	18,000	6,050	11,950
消耗品費支出	30,000	0	30,000
印刷製本費支出	105,000	35,980	69,020
賃借料支出	34,000	6,700	27,300
諸謝金支出	172,000	184,500	-12,500
委託費支出	60,000	0	60,000
雑支出	0	1,870	-1,870
(2) 管理費支出	0	192,438	-192,438
旅費交通費支出	0	48,940	-48,940
通信運搬費支出	0	5,278	-5,278
印刷製本費支出	0	47,550	-47,550
賃借料支出	0	2,300	-2,300
委託費支出	0	86,400	-86,400
雑支出	0	1,970	-1,970
(3) 他会計への繰入金支出	0	232,143	-232,143
本部支部間繰出額	0	232,143	-232,143
事業活動支出計	879,500	854,582	24,918
事業活動収支差額	40,000	0	40,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	40,000	0	40,000
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	40,000	0	40,000

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	210,000	0	210,000
事業収入	210,000	0	210,000
各種参加費等事業収入	210,000	0	210,000
(6) 補助金等収入	439,000	439,000	0
支部配分金収入	439,000	439,000	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	79,000	79,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	0	2	-2
受取利息収入	0	2	-2
事業活動収入計	649,000	439,002	209,998
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	304,000	19,620	284,380
旅費交通費支出	13,000	0	13,000
通信運搬費支出	34,000	0	34,000
印刷製本費支出	62,000	0	62,000
賃借料支出	57,000	1,400	55,600
諸謝金支出	138,000	18,000	120,000
雑支出	0	220	-220
(2) 管理費支出	135,000	119,446	15,554
旅費交通費支出	2,000	0	2,000
通信運搬費支出	59,500	51,502	7,998
消耗品費支出	7,000	0	7,000
印刷製本費支出	16,500	16,444	56
賃借料支出	0	1,400	-1,400
委託費支出	50,000	50,000	0
雑支出	0	100	-100
(3) 他会計への繰入金支出	0	299,936	-299,936
本部支部間繰出額	0	299,936	-299,936
事業活動支出計	439,000	439,002	-2
事業活動収支差額	210,000	0	210,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	210,000	0	210,000
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	210,000	0	210,000

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	20,000	13,500	6,500
事業収入	20,000	13,500	6,500
各種参加費等事業収入	20,000	13,500	6,500
(6) 補助金等収入	483,500	483,500	0
支部配分金収入	483,500	483,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	123,500	123,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	1,000	1	999
受取利息収入	1,000	1	999
事業活動収入計	504,500	497,001	7,499
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	382,000	322,457	59,543
旅費交通費支出	20,000	0	20,000
通信運搬費支出	95,000	102,425	-7,425
会議費支出	6,000	0	6,000
消耗什器備品費支出	0	1,380	-1,380
消耗品費支出	13,000	5,462	7,538
印刷製本費支出	66,000	69,756	-3,756
賃借料支出	45,000	7,784	37,216
諸謝金支出	70,000	129,000	-59,000
負担金支出	65,000	5,000	60,000
雑支出	2,000	1,650	350
(2) 管理費支出	123,000	68,051	54,949
旅費交通費支出	55,000	0	55,000
通信運搬費支出	33,000	45,974	-12,974
消耗品費支出	18,000	16,935	1,065
印刷製本費支出	10,000	4,932	5,068
賃借料支出	5,000	0	5,000
雑支出	2,000	210	1,790
(3) 他会計への繰入金支出	0	106,493	-106,493
本部支部間繰出額	0	106,493	-106,493
事業活動支出計	505,000	497,001	7,999
事業活動収支差額	-500	0	-500
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	-500	0	-500
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	-500	0	-500

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	414,500	414,500	0
支部配分金収入	414,500	414,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	54,500	54,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(7) 負担金収入	0	1,100	-1,100
負担金収入	0	1,100	-1,100
(10) 雑収入	100	1	99
受取利息収入	100	1	99
事業活動収入計	414,600	415,601	-1,001
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	379,500	162,227	217,273
旅費交通費支出	101,000	888	100,112
通信運搬費支出	77,000	12,936	64,064
会議費支出	5,000	0	5,000
消耗品費支出	29,000	6,904	22,096
印刷製本費支出	34,000	0	34,000
賃借料支出	14,000	9,480	4,520
諸謝金支出	99,500	130,650	-31,150
負担金支出	20,000	0	20,000
雑支出	0	1,369	-1,369
(2) 管理費支出	35,100	107,342	-72,242
旅費交通費支出	10,000	2,150	7,850
通信運搬費支出	15,000	94,446	-79,446
消耗品費支出	5,000	8,121	-3,121
賃借料支出	5,100	0	5,100
雑支出	0	2,625	-2,625
(3) 他会計への繰入金支出	0	146,032	-146,032
本部支部間繰出額	0	146,032	-146,032
事業活動支出計	414,600	415,601	-1,001
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(6) 補助金等収入	447,500	447,500	0
支部配分金収入	447,500	447,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	87,500	87,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	100	2	98
受取利息収入	100	2	98
事業活動収入計	447,600	447,502	98
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	310,000	158,481	151,519
旅費交通費支出	115,000	7,510	107,490
通信運搬費支出	65,000	45,696	19,304
消耗品費支出	5,000	300	4,700
印刷製本費支出	10,000	36,165	-26,165
賃借料支出	5,000	5,050	-50
諸謝金支出	110,000	61,500	48,500
雑支出	0	2,260	-2,260
(2) 管理費支出	137,600	19,277	118,323
会議費支出	6,000	0	6,000
旅費交通費支出	43,000	0	43,000
通信運搬費支出	60,600	10,594	50,006
消耗品費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	23,000	7,593	15,407
雑支出	0	1,090	-1,090
(3) 他会計への繰入金支出	0	269,744	-269,744
本部支部間繰出額	0	269,744	-269,744
事業活動支出計	447,600	447,502	98
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	20,000	0	20,000
事業収入	20,000	0	20,000
各種参加費等事業収入	20,000	0	20,000
(6) 補助金等収入	451,500	451,500	0
支部配分金収入	451,500	451,500	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	91,500	91,500	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	50	2	48
受取利息収入	50	2	48
事業活動収入計	471,550	451,502	20,048
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	401,000	114,282	286,718
旅費交通費支出	98,000	0	98,000
通信運搬費支出	70,500	34,326	36,174
会議費支出	12,000	0	12,000
消耗品費支出	2,000	4,151	-2,151
印刷製本費支出	41,500	4,265	37,235
賃借料支出	30,500	0	30,500
諸謝金支出	87,500	67,500	20,000
負担金支出	45,000	3,050	41,950
委託費支出	5,000	0	5,000
雑支出	9,000	990	8,010
(2) 管理費支出	70,550	50,910	19,640
会議費支出	8,000	0	8,000
旅費交通費支出	8,000	0	8,000
通信運搬費支出	12,000	19,740	-7,740
消耗品費支出	7,000	910	6,090
印刷製本費支出	15,000	1,320	13,680
賃借料支出	16,000	0	16,000
負担金支出	0	20,000	-20,000
委託費支出	0	8,400	-8,400
雑支出	4,550	540	4,010
(3) 他会計への繰入金支出	0	286,310	-286,310
本部支部間繰出額	0	286,310	-286,310
事業活動支出計	471,550	451,502	20,048
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0

収 支 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
IV 予備費支出	0		0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(5) 事業収入	0	4,500	-4,500
事業収入	0	4,500	-4,500
各種参加費等事業収入	0	4,500	-4,500
(6) 補助金等収入	440,000	440,000	0
支部配分金収入	440,000	440,000	0
共通	50,000	50,000	0
会員割	80,000	80,000	0
地区支部研修等配分金	310,000	310,000	0
(10) 雑収入	55	1	54
受取利息収入	55	1	54
事業活動収入計	440,055	444,501	-4,446
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	395,000	226,893	168,107
旅費交通費支出	105,000	0	105,000
通信運搬費支出	50,000	39,447	10,553
消耗品費支出	10,000	0	10,000
書籍代購入支出	0	113,726	-113,726
印刷製本費支出	50,000	45,370	4,630
賃借料支出	40,000	0	40,000
諸謝金支出	70,000	24,000	46,000
負担金支出	70,000	3,050	66,950
雑支出	0	1,300	-1,300
(2) 管理費支出	45,055	186,737	-141,682
旅費交通費支出	4,000	0	4,000
通信運搬費支出	15,000	22,493	-7,493
消耗品費支出	8,055	0	8,055
印刷製本費支出	10,000	26,369	-16,369
賃借料支出	8,000	0	8,000
委託費支出	0	86,015	-86,015
雑支出	0	51,860	-51,860
(3) 他会計への繰入金支出	0	30,871	-30,871
本部支部間繰出額	0	30,871	-30,871
事業活動支出計	440,055	444,501	-4,446
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表
2021年4月1日から2021年3月31日まで

公益社団法人 北海道社会福祉士会

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	合 計
	公益目的事業 公1	公益目的事業 公2	公益共通	公益合計	収益事業等 他1	収益事業等 他2	収益事業等小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益		2		2			0		2
特定資産受取利息		2		2			0		2
会費収入			9,323,000	9,323,000			0	18,560,000	27,883,000
正会員会費収入			9,280,000	9,280,000			0	18,560,000	27,840,000
(賛助会員会費収入)			43,000	43,000			0		43,000
賛助会員会費			43,000	43,000			0		43,000
事業収益	4,642,616	5,134,200		9,776,816	36,000	268,500	304,500		10,081,316
各種参加費等事業収入	4,642,616	1,629,200		6,271,816	36,000	268,500	304,500		6,576,316
第三者評価機関認証料事業収入		165,000		165,000			0		165,000
ばあとなあ事業収入		3,340,000		3,340,000			0		3,340,000
受取補助金等	0	1,018,917	0	1,018,917	0	0	0	0	1,018,917
受取国庫補助金				0			0		0
日本社会福祉士会 講習会委託料収入				0			0		0
ばあとなあ受託収入				0			0		0
介護保険適正化事業受託収入		348,084		348,084			0		348,084
生活再建サポート委託料収入				0			0		0
その他委託料収入		671,034		671,034			0		671,034
受取助成金収入	0	-201	0	-201			0		-201
キャリアパス支援研修事業助成金		-201		-201			0		-201
その他助成金収入				0			0		0
(道社会福祉士会より支配分金)	0	0	0	0			0		0
共通				0			0		0
会員割				0			0		0
地区支部研修等配分金				0			0		0
受取補助金等振替額				0			0		0
受取寄付金	0	550	0	550	0	0	0	0	550
受取寄付金振替額		550		550			0		550
受取負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金収入				0			0		0
雑収入	8,708	64,920	0	73,628	0	0	0	274,775	348,403
受取利息	0			0			0	175	175
(その他の雑収入)	8,708	64,920	0	73,628	0	0	0	274,600	348,228
書籍販売収入				0			0		0

正味財産増減計算書内訳表
2021年4月1日から2021年3月31日まで

公益社団法人 北海道社会福祉士会

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	合 計
	公益目的事業 公1	公益目的事業 公2	公益共通	公益合計	収益事業等 他1	収益事業等 他2	収益事業等小計		
事務手数料				0			0		0
研修等資料販売収入	4,128			4,128			0		4,128
広告物同封手数料収入		22,500		22,500			0		22,500
会費銀行振込回収手数料収入		42,420		42,420			0	243,600	286,020
その他の雑収入	4,580			4,580			0	31,000	35,580
経常収益計	4,651,324	6,218,589	9,323,000	20,192,363	36,000	268,500	304,500	18,834,775	39,332,188
2. 経常費用									
事業費支出	10,680,656	9,756,045	1,077,261	21,513,962	1,169,792	387,258	1,557,050		23,071,012
給料手当	5,046,621	5,230,972		10,277,593	841,103	57,610	898,713		11,176,306
(福利厚生費)	943,709	978,183	0	1,921,892	157,284	10,773	168,057		2,089,949
福利厚生費	273,457	283,446		556,903	45,576	3,122	48,698		605,601
法定福利費	670,252	694,737		1,364,989	111,708	7,651	119,359		1,484,348
旅費交通費	102,178	160,100		262,278		20,510	20,510		282,788
研修費	150,000			150,000			0		150,000
通信運搬費	504,076	254,313	539,126	1,297,515	37,150	28,302	65,452		1,362,967
減価償却費			515,515	515,515	39,655		39,655		555,170
消耗什器備品費	1,380			1,380			0		1,380
消耗品費	16,517	27,300		43,817			0		43,817
修繕費				0			0		0
書籍代購入費	799,451	10,000		809,451		204,326	204,326		1,013,777
印刷製本費	235,460	590,877		826,337	601	5,197	5,798		832,135
燃料費				0			0		0
光熱水料費				0			0		0
賃借料	174,350	173,514		347,864	24,864	43,603	68,467		416,331
活動費				0			0		0
保険料				0			0		0
諸会費	10,000			10,000	25,000		25,000		35,000
諸謝金	2,152,650	1,138,500		3,291,150	40,000		40,000		3,331,150
会議費	1,838	4,300		6,138			0		6,138
慶弔交際費				0			0		0
租税公課	293,601	393,855	22,620	710,076	1,740	14,322	16,062		726,138
支払負担金	197,000	709,435		906,435			0		906,435
支払配分金(支払助成金)				0			0		0
支払寄付金				0			0		0
委託費				0			0		0
試験評価費支出				0			0		0
成年後見人養成支部委託研修諸経費				0			0		0
雑費	51,825	84,696		136,521	2,395	2,615	5,010		141,531
貸倒引当金繰入	0			0			0		0

正味財産増減計算書内訳表
2021年4月1日から2021年3月31日まで

公益社団法人 北海道社会福祉士会

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	合 計
	公益目的事業 公1	公益目的事業 公2	公益共通	公益合計	収益事業等 他1	収益事業等 他2	収益事業等小計		
管理費支出								15,029,560	15,029,560
給料手当								345,659	345,659
(福利厚生費)								396,124	396,124
福利厚生費								350,217	350,217
法定福利費								45,907	45,907
旅費交通費								73,270	73,270
通信運搬費								1,692,902	1,692,902
減価償却費								39,655	39,655
消耗什器備品費									0
消耗品費								207,862	207,862
修繕費									0
書籍代購入費									0
印刷製本費								191,476	191,476
燃料費									0
光熱水料費									0
賃借料								821,678	821,678
保険料								4,300	4,300
諸会費								9,366,000	9,366,000
諸謝金									0
会議費									0
慶弔交際費									0
租税公課								89,462	89,462
支払負担金								20,000	20,000
支払配分金									0
支払寄付金									0
委託費								1,334,605	1,334,605
雑費								446,567	446,567
貸倒引当金繰入									0
経常費用計	10,680,656	9,756,045	1,077,261	21,513,962	1,169,792	387,258	1,557,050	15,029,560	38,100,572
当期経常増減額	-6,029,332	-3,537,456	8,245,739	-1,321,049	-1,133,792	-118,758	-1,252,550	3,805,215	1,231,616
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
貸倒引当金戻入									0
									0
経常外収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
									0
									0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表
2021年4月1日から2021年3月31日まで

公益社団法人 北海道社会福祉士会

(単位:円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				収 益 事 業 等 会 計			法 人 会 計	合 計
	公益目的事業 公1	公益目的事業 公2	公益共通	公益合計	収益事業等 他1	収益事業等 他2	収益事業等小計		
当期経常外増減額	-6,029,332	-3,537,456	8,245,739	-1,321,049	-1,133,792	-118,758	-1,252,550	3,805,215	1,231,616
他会計振替額	-17,161	-113,058		-130,219	1,371,529	0	1,371,529	-1,241,310	0
本部支部間繰出額	-17,161	-113,058		-130,219	1,371,529		1,371,529	-1,241,310	0
当期一般正味財産増減額	-6,046,493	-3,650,514	8,245,739	-1,451,268	237,737	-118,758	118,979	2,563,905	1,231,616
一般正味財産期首残高	-35,836,105	-22,676,455	79,616,940	21,104,380	-28,450,289	-2,153,443	-30,603,732	34,472,713	24,973,361
一般正味財産期末残高	-41,882,598	-26,326,969	87,862,679	19,653,112	-28,212,552	-2,272,201	-30,484,753	37,036,618	26,204,977
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金				0			0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金				0			0	0	0
一般正味財産への振替額	0	550	0	550	0	0	0	0	550
民間助成金				0			0	0	0
寄付金		550		550			0	0	550
当期指定正味財産増減額	0	-550	0	-550	0	0	0	0	-550
指定正味財産期首残高		227,925		227,925					227,925
指定正味財産期末残高	0	227,375	0	227,375	0	0	0	0	227,375
Ⅲ 基金増減の部									
当期基金増減額									
基金期首残高									
基金期末残高									
Ⅳ 正味財産期末残高	-41,882,598	-26,099,594	87,862,679	19,880,487	-28,212,552	-2,272,201	-30,484,753	37,036,618	26,432,352

※「道福祉士会より支部配分金収入」からは、次の金額が控除されております。
公1 980,000円 ・ 公2 490,000円 ・ 法人会計 1,985,500円 (計3,455,500円)

※「事業費 支払配分金(支払助成金)からは、次の金額が控除されております。
他1 3,455,500円

※「受取負担金」からは、次の金額が控除されております。
公1 1,100円

※「事業費 支払負担金」からは、次の金額が控除されております。
公1 1,100円

※「雑収益 広告物同封手数料収益」からは、次の金額が控除されております。
公2 5,675円

※「事業費 通信運搬費」からは、次の金額が控除されております。
公1 2,409円 ・ 公2 2,480円

※「管理費 通信運搬費」からは、次の金額が控除されております。
法人会計 786円

公益社団法人 北海道社会福祉士会
貸借対照表 内訳表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
I.資産の部				
1.流動資産				
現金	0	0	49,261	49,261
本部			36,093	36,093
道北地区支部			13,168	13,168
普通預金	0	0	21,860,289	21,860,289
本部 道銀普通預金			1,689,118	1,689,118
本部 北洋普通預金			102,153	102,153
本部 郵便局通常貯金			1,479,582	1,479,582
本部 ゆうちょ銀行振替口座			11,727,318	11,727,318
本部 道銀普通預金(第三者通帳)			3,469,698	3,469,698
本部 ゆうちょ銀行振替口座(第三者通帳)			2,018,411	2,018,411
道央地区支部 郵便局 通常貯金			234,623	234,623
道南地区支部 郵便局 通常貯金			299,936	299,936
道北地区支部 郵便局 通常貯金			106,493	106,493
オホーツク地区支部 郵便局 通常貯金			146,032	146,032
日胆地区支部 郵便局 通常貯金			269,744	269,744
十勝地区支部 郵便局 通常貯金			286,310	286,310
釧根地区支部 郵便局 通常貯金			30,871	30,871
(差額調整分)	15,104,019	-30,573,411	15,469,392	0
未収金	190,025	0	10,505	200,530
本部 公2)地域福祉活動事業 高齢者虐待対応等専門職派遣(札幌市)	190,025			190,025
本部 法人会計 北海道介護福祉士協会より 複合機リース代			10,505	10,505
前払金	92,300	0	0	92,300
本部 公1)研修事業 2022年度 会場代	92,300			92,300
貯蔵品		0	21,074	21,074
本部 2021年度切手未使用分			21,074	21,074
流動資産合計	15,386,344	-30,573,411	37,410,521	22,223,454
2.固定資産				
(1)基本財産				
(2)特定資産	3,927,424	0	0	3,927,424
本部 被災地活動支援金 北海道銀行 普通預金	227,375			227,375
本部 ホームページ改修事業資金 北海道銀行 普通預金	957,000			957,000
本部 ソーシャルワーカー業務紹介コンテンツ作成資金 北海道銀行 普通預金	1,000,000			1,000,000
本部 社会福祉士会入会促進コンテンツ作成資金 北海道銀行 普通預金	1,320,000			1,320,000
本部 災害支援派遣及び災害時支援者養成資金 北海道銀行 普通預金	423,049			423,049
(3)その他の固定資産				
本部 什器備品 期末帳簿価額	1,374,711	105,747	105,747	1,586,205
固定資産合計	5,302,135	105,747	105,747	5,513,629
資産の部合計	20,688,479	-30,467,664	37,516,268	27,737,083

公 益 社 団 法 人 北 海 道 社 会 福 祉 士 会
貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和 4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益(他)事業	法人会計	合計
Ⅱ.負債の部				0
1.流動負債				
未払金	794,824	17,089	479,650	1,291,563
本部 札幌中税務署 R3年度確定消費税	687,456			687,456
本部 札幌中税務署 R3年度確定消費税		14,322		14,322
本部 札幌中税務署 R3年度確定消費税			-374,078	-374,078
本部 法人会計 北海道 法人市民税均等割			20,000	20,000
本部 法人会計 札幌市 法人市民税均等割			50,000	50,000
本部 法人会計 札幌西年金事務所 3月分事業主負担金			107,285	107,285
本部 公1)研修事業 2021年度研修に係る謝金	13,000			13,000
本部 公2)地域福祉活動事業 2021年度研修に係る謝金	45,000			45,000
本部 法人会計 ソフトバンク(株) 3月ルーター使用料金他	37,928	2,767	2,767	43,462
本部 法人会計 板垣会計事務所 決算料・消費税申告他			143,000	143,000
本部 法人会計 事務局員3名 3月分給与・通勤費			266,606	266,606
本部 法人会計 リコーリース 2月、3月分複合機、パソコンリース料他			139,980	139,980
本部 法人会計 サンコー事務機 2月分、3月分複合機PC料他			52,048	52,048
本部 法人会計 日本郵便(株) 3月分後納郵便			6,580	6,580
本部 法人会計 ヤマト運輸(株) 2月、3月分宅急便他運賃			34,842	34,842
本部 法人会計 (株)NTTぷらら 2月、3月分利用料金			3,960	3,960
本部 JCB LINEPAY ZOOMライセンス	11,440		660	12,100
本部 法人会計 中退共 退職共済掛金3月分			26,000	26,000
預り金	13,168	0	0	13,168
道北地区支部 公1事業に係る源泉所得税	13,168			13,168
流動負債合計	807,992	17,089	479,650	1,304,731
2.固定負債	0	0	0	0
負債の部合計	807,992	17,089	479,650	1,304,731
Ⅲ.正味財産の部				0
1.指定正味財産	227,375	0	0	227,375
2.一般正味財産	19,653,112	-30,484,753	37,036,618	26,204,977
正味財産合計	19,880,487	-30,484,753	37,036,618	26,432,352
負債及び正味財産合計	20,688,479	-30,467,664	37,516,268	27,737,083

監査報告書

公益社団法人 北海道社会福祉士会
代表理事・会長 出町 勇人 殿

令和 4年 4月28日

監事 大内 高雄 ㊟

監事 石塚 慶如 ㊟

2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の監査につきまして、
次のとおり、その方法および結果を報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

また、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書、収支計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上

議案第4号

公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則（規則第5号）の一部改正について

1 改正趣旨

2021年度の理事改選期において、定時総会前に地区支部全体会が開催されていない支部があり、定時総会前に地区支部全体会の開催を明確にするため規則の一部改正を行う。

2 改正内容

本会支部の設置及び運営に関する規則（規則第5号）の一部を次のように改正する。

第7条第3項中「全体会」を「支部全体会」に改める。

第10条第2項中「支部会員をもって構成し、」の次に、「本会定時総会開催前に」を加える。

3 その他

規則の改正は、第14条の規定により総会の承認を得なければならない。

公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則の一部改正 新旧対照表

改正した条文のみ記載。下線を付した部分は改正箇所を示す。

改正後	現 行
<p>公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則 規則第5号 2013年4月1日制定 2016年6月11日一部改正 2019年6月22日一部改正 2020年6月27日一部改正 <u>2022年6月25日一部改正</u></p> <p>第1条～第6条 (略)</p> <p>(幹事及び支部監事)</p> <p>第7条 支部には、次に掲げるとおり幹事及び支部監事を置く。 (1)～(2) (略) 2 (略) 3 支部長、会計担当及び支部監事は、<u>支部</u>全体会において支部会員の中から選出し、本会理事会に報告するとともに、本会会長が委嘱状を交付する。 4 (略)</p> <p>第8条～第9条 (略)</p> <p>(会議)</p> <p>第10条 支部の会議は次のとおりとする。 (1)～(2) (略) 2 全体会は、支部会員をもって構成し、<u>本会定時総会開催前</u>に毎年1回開催とする。 3 (略)</p>	<p>公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則 規則第5号 2013年4月1日制定 2016年6月11日一部改正 2019年6月22日一部改正 2020年6月27日一部改正</p> <p>第1条～第6条 (略)</p> <p>(幹事及び支部監事)</p> <p>第7条 支部には、次に掲げるとおり幹事及び支部監事を置く。 (1)～(2) (略) 2 (略) 3 支部長、会計担当及び支部監事は、全体会において支部会員の中から選出し、本会理事会に報告するとともに、本会会長が委嘱状を交付する。 4 (略)</p> <p>第8条～第9条 (略)</p> <p>(会議)</p> <p>第10条 支部の会議は次のとおりとする。 (1)～(2) (略) 2 全体会は、支部会員をもって構成し、毎年1回開催とする。 3 (略)</p>

第11条～第14条 (略)

附 則

1 この規則は、本会設立の日から施行する。

附 則

1 この規則は、2017年4月1日から施行し、第13条第3項の改正後の規定は、2017年度会計から適用する。

2 2016年度末時点の各支部の一般正味財産期末残高は、その用途を明らかにし、所定の手続きを経て3カ年度を上限として執行することができる。ただし、これにより難しいときは一般正味財産期末残高の一部又は全部を本会に戻入するものとする。

附 則

この規定は、2019年6月22日から施行し、第13条第4項及び第5項の改正後の規定は、2019年度会計から適用する。

附 則

この規則は、2020年6月27日から施行する。

附 則

この規則は、2022年6月25日から施行する。

別表 (略)

第11条～第14条 (略)

附 則

1 この規則は、本会設立の日から施行する。

附 則

1 この規則は、2017年4月1日から施行し、第13条第3項の改正後の規定は、2017年度会計から適用する。

2 2016年度末時点の各支部の一般正味財産期末残高は、その用途を明らかにし、所定の手続きを経て3カ年度を上限として執行することができる。ただし、これにより難しいときは一般正味財産期末残高の一部又は全部を本会に戻入するものとする。

附 則

この規定は、2019年6月22日から施行し、第13条第4項及び第5項の改正後の規定は、2019年度会計から適用する。

附 則

この規則は、2020年6月27日から施行する。

別表 (略)

公益社団法人北海道社会福祉士会支部の設置及び運営に関する規則
(案)

規則第5号

2013年4月1日制定

2016年6月11日一部改正

2019年6月22日一部改正

2020年6月27日一部改正

2022年6月25日一部改正

(目的)

第1条 この規則は、公益社団法人北海道社会福祉士会(以下「本会」という。)定款第36条第1項の規定に基づき、本会の支部の設置及び運営に関する基本的事項を定めることを目的とする。

(支部活動の趣旨)

第2条 支部は、第5条に定める区域を単位として本会会員の相互交流及び研鑽等を図ることにより、身近な地域で活動できる場を作り、その支部の実情に即した独自の事業を展開し地域福祉サービスの推進と向上に寄与するものとする。

(運営)

第3条 支部における事業は、本会定款第4条に定める事業のうち、身近な地域で展開することが望ましい事業を実施する。

2 支部独自に行う事業の他、本会が主催する研修会等の地域開催にあつては、その運営に協力しなければならない。

3 地区支部は、理事会の監督に基づいて運営する。

4 地区支部の運営にあつては、理事会は少なくとも年に一度、支部長と意見交換を行う機会を設ける。

(支部の設置要件)

第4条 支部の設置要件は、おおむね人口30万人以上の規模の生活圏域を単位とする。

(支部区分)

第5条 支部は、次の7支部とし、その区域構成は別表のとおりとする。

- (1) 道央地区支部
 - (2) 道南地区支部
 - (3) 道北地区支部
 - (4) オホーツク地区支部
 - (5) 日胆地区支部
 - (6) 十勝地区支部
 - (7) 釧根地区支部
- (支部会員)

第6条 支部は、区域内に住所を有する本会会員をもって組織する。

- 2 支部会員は、本会会員として承認されたときから支部に所属する。
(幹事及び支部監事)

第7条 支部には、次に掲げるとおり幹事及び支部監事を置く。

- (1) 幹事 4人以上20人以内
 - (2) 支部監事 2人以内
- 2 支部は、幹事の中から次に掲げる定数の範囲内において支部長、副支部長、事務局長及び会計担当を選出し、本会理事会に報告する。
 - (1) 支部長 1人
 - (2) 副支部長 1人以上4人以内
 - (3) 事務局長 1人
 - (4) 会計 1人
 - 3 支部長、会計担当及び支部監事は、支部全体会において支部会員の中から選出し、本会理事会に報告するとともに、本会会長が委嘱状を交付する。
 - 4 副支部長及び事務局長は、支部長が幹事の中から指名し、本会理事会に報告するものとする。

(職務)

第8条 支部長は支部を代表し、次の職務を行う。

- (1) 幹事に対する指示及び連絡に関すること
- (2) 支部が行う事業の調整、企画及び管理に関すること

- (3) 関係官庁等との連絡及び協議に関すること
 - (4) 本会委員等の推薦又は講師派遣に関すること
 - (5) 支部会計の執行及び本部への報告状況の確認に関すること
 - (6) その他本会理事会又は当該支部役員会において、別に定めるところ
- 2 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故ある時はその職務を代理し、支部長が欠けたときは、その職務を行う。
- 3 事務局長は、支部の事務を統括する。
- 4 幹事は、役員会を構成し、支部の業務を推進する。
- 5 会計は、公益社団法人北海道社会福祉士会経理規程(2005年規程第10号)に基づき適正に執行し、遅滞なく本会へ報告する。
- 6 支部監事は、幹事の業務執行の状況を監査し、必要に応じて本会理事会に報告する。

(任期)

第9条 幹事及び支部監事の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

(会議)

第10条 支部の会議は次のとおりとする。

- (1) 支部全体会(以下「全体会」という。)
 - (2) 支部幹事会(以下「幹事会」という。)
- 2 全体会は、支部会員をもって構成し、本会定時総会開催前に毎年1回開催とする。
- 3 幹事会は、幹事をもって構成し、支部長が必要と認めたときに開催する。なお、支部監事は、幹事の業務執行状況を把握するため出席するものとする。

(付議)

第11条 全体会は、次の各号に定める事項を審議する。

- (1) 幹事及び支部監事の選出に関する事項
 - (2) 本会理事会にて全体会に付議すべきことを決議した事項
 - (3) その他支部の運営等に係る重要事項
- 2 前項に定めるもののほか、支部の運営に関する意見交換や交流の機

会として、次に掲げる事項を報告する。

- (1) 事業計画及び予算に関する事項
- (2) 事業報告及び決算に関する事項
- (3) その他役員会が必要と認める事項

3 幹事会は、次の各号に定める事項を審議する。ただし、本会定款第33条第2項の規定に準拠し、幹事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の幹事会の決議があったものとみなす。

- (1) 事業計画及び予算に関する事項
- (2) 事業報告及び決算に関する事項
- (3) 第1項第2号に関する事項
- (4) 本会理事会、委員会及び部会にて幹事会に付議すべきことを決議した事項
- (5) その他必要な事項

4 支部の全体会において決議した事項は、本会理事会に報告する。

5 本会の理事は、支部の会議に出席し、意見を述べることができる。
(会計)

第12条 支部の経費は、本会支部活動費及び参加費、寄付金等によってまかなう。

2 支部の事業計画及び予算案は、その内容を本会理事会に提出し、理事会でその承認を得るものとする。

3 支部の事業報告及び決算案は、その内容を本会理事会に提出し、理事会でその承認を得るとともに総会において審議するものとする。

4 支部独自に支部会費を徴収することはできない。

(支部活動費)

第13条 本会は、支部活動費を理事会が別に定める算出基準に基づき組織活動事業費の予算の範囲内で支部に交付するものとする。

2 支部は、支部活動費の交付の後、前項に規定する算出基準とした事業を実施できなかつた場合は、その全額を当該年度中に本会に返還する。

- 3 当該年度に交付された支部活動費の次年度への繰越しの上限を当該年度に交付された額の1割以内として、翌年度の地区支部活動費に加算することができる。
- 4 前項に規定に関わらず、支部活動費の全てを当該年度末日までに本部指定口座に返還する。ただし、これにより難いときはこの限りではない。
- 5 前項の規定による返還によって、当該年度の期末残高が0円の預金通帳に限り残高証明書を省略することができる。

(改廃)

第14条 この規則を改廃するときは、総会の承認を得なければならない。

附 則

- 1 この規則は、本会設立の日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、2017年4月1日から施行し、第13条第3項の改正後の規定は、2017年度会計から適用する。
- 2 2016年度末時点の各支部の一般正味財産期末残高は、その用途を明らかにし、所定の手続きを経て3カ年度を上限として執行することができる。ただし、これにより難いときは一般正味財産期末残高の一部又は全部を本会に戻入するものとする。

附 則

この規定は、2019年6月22日から施行し、第13条第4項及び第5項の改正後の規定は、2019年度会計から適用する。

附 則

この規則は、2020年6月27日から施行する。

附 則

この規則は、2022年6月25日から施行する。

別表 地区支部の区域構成

地区支部	対 象 区 域
道央地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石狩振興局 ・ 後志総合振興局 ・ 空知総合振興局
道南地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渡島総合振興局 ・ 檜山振興局
道北地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上川総合振興局 ・ 留萌振興局 ・ 宗谷総合振興局
オホーツク地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ オホーツク総合振興局
日胆地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 胆振総合振興局 ・ 日高振興局
十勝地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十勝総合振興局
釧根地区支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 釧路総合振興局 ・ 根室振興局

議案第5号

公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則（規則第6号）の一部
改正について

1 改正趣旨

現在、会の組織図は、本会組織規則（規則第6号）第7条に基づき別表として位置づけられており、組織図を変更するために総会での承認が必要となります。

今後、委員会等の新設・廃止時において、適時組織図を変更するために、組織図を規則から削除し、別に定めるために改正するものです。

2 改正内容

本会組織規則（規則第6号）の一部を次のように改正する。

第7条を次のとおり改める。

本会の組織図は別に定める。

別表 組織図を削る。

3 その他

規則改正後、細則を新設し組織図を定める予定。

（細則に規定する組織図の改正は、理事会承認となる。）

公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則改正 新旧対照表

改正した条文のみ記載。下線を付した部分は改正箇所を示す。

改正後	現 行
<p>公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則 規則第6号 2013年4月1日制定 2016年6月11日一部改正 2020年6月27日一部改正 <u>2022年6月25日一部改正</u></p> <p>第1条～第6条 (略)</p> <p>第7条 本会の組織図は<u>別に定める。</u></p> <p>附 則 1 本規則は、本会設立の日から施行する。</p> <p>附 則 この規則は、2017年4月1日から施行する。</p> <p>附 則 この規則は、2020年6月27日から施行する。</p> <p><u>附 則 この規則は、2022年6月25日から施行する。</u></p> <p><u>別表 削除</u></p>	<p>公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則 規則第6号 2013年4月1日制定 2016年6月11日一部改正 2020年6月27日一部改正</p> <p>第1条～第6条 (略)</p> <p>第7条 本会の組織図は別表のとおりとする。</p> <p>附 則 1 本規則は、本会設立の日から施行する。</p> <p>附 則 この規則は、2017年4月1日から施行する。</p> <p>附 則 この規則は、2020年6月27日から施行する。</p> <p>別表 (略)</p>

公益社団法人北海道社会福祉士会組織規則（案）

規則第 6 号

2013 年 4 月 1 日制定

2016 年 6 月 11 日一部改正

2020 年 6 月 27 日一部改正

2022 年 6 月 25 日一部改正

（目的）

第 1 条 この規則は、公益社団法人北海道社会福祉士会（以下「本会」という。）定款第 4 条に規定する本会の事業を円滑に実施するため、必要な組織及び職制を定めることを目的とする。

（正副会長会議）

第 2 条 会務を系統的に執行する機関として、正副会長会議を置く。

2 正副会長会議の構成員は、会長、副会長、事務局長、顧問、相談役とする。

3 必要に応じて、会長が指定する者の出席を求めることができる。

4 正副会長会議は、次のことを統括する。

(1) 本会の事業推進に関すること。

(2) 事務局の運営に関すること。

(3) 本会委員会の設置及び運営規則に定められた委員会の運営に関すること。

(4) その他事業運営に必要な事項に関すること。

4 正副会長会議は会長が招集し、少なくとも 2 か月に一回は開催しなければならない。

（事務局）

第 3 条 前条に規定する会務執行を補助する機関として、定款第 48 条に規定する事務局がこれにあたる。

2 事務局の組織及び運営に関する事項は別に定める。

（倫理委員会）

第 4 条 会員の行動規範、懲罰、倫理、苦情対応及び不服申し立て等に関することを審議する機関として、倫理委員会を置く。

2 倫理委員会の運営に関する事項は別に定める。

（委員会及び事業部会）

第5条 本会の事業を円滑に実施するため、委員会又は事業部会を設ける。

2 委員会及び事業部会の設置及び運営に関する事項は別に定める。

(地区支部)

第6条 本会は定款第36条の規定に基づき、支部(以下「地区支部」という。)を組織することとする。

2 地区支部の運営に関する事項は別に定める。

(組織図)

第7条 本会の組織図は別に定める。

(改廃)

第8条 この規則を改廃するときは、総会の承認を得なければならない。

附 則

1 本規則は、本会設立の日から施行する。

附 則

この規則は、2017年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2020年6月27日から施行する。

附 則

この規則は、2022年6月25日から施行する。

議案第6号

公益社団法人北海道社会福祉士会倫理委員会委員の選任について

倫理委員会委員候補者について、下記の者を理事会において決定したので、倫理委員会委員選考に関する規程第3条第4項の規定に基づき総会の承認を求めます。

1 委員候補者

(会員以外 団体に推薦依頼)

氏名	井川 寿幸 (新任)
住所地	札幌市
所属	札幌弁護士会

2 任期

2022年6月25日から、2024年定時総会の日まで

以上

報告事項第 1 号 理事会承認事項

2021 年度第 1 回臨時理事会 2021. 4. 19 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021 年度第 2 回臨時理事会 2021. 4. 23 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021 年度第 1 回理事会 2021. 5. 8 オンライン開催

1	理事候補者欠員対応の提案を承認した。
2	第 23 回定時総会の運営方法の提案を承認した。

2021 年度第 3 回臨時理事会 2021. 5. 15 オンライン開催

1	2020 年度事業報告（案）、2020 年度収支決算報告（案）及び 2020 年度監査報告（案）を承認した。
2	定款の一部改正を承認した。
3	倫理委員会委員の選任について承認した。
4	広告掲載に関する規程（規程第 1 号）の一部改正を承認した。

2021 年度第 4 回臨時理事会 2021. 5. 25 電磁的記録による開催

1	役員選任に伴う監事候補者を承認した。
2	新規会員資格取得を承認した。

2021 年度第 5 回臨時理事会 2021. 5. 31 電磁的記録による開催

1	相談役候補者を承認した。
---	--------------

2021 年度第 6 回臨時理事会 2021. 6. 25 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021 年度第 7 回臨時理事会 2021. 6. 26 オンライン開催

1	会長、副会長が互選され、全員から就任の意思を得た。
2	理事担当委員会について、担当案を承認した。

2021 年度第 2 回理事会 2021. 7. 24 オンライン開催

1	倫理委員会からの照会事項を承認した。
2	新規会員資格取得を承認した。
3	地区支部役員、委員を承認した。

2021 年度第 8 回臨時理事会 2021. 8. 25 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021 年度第 9 回臨時理事会 2021. 9. 25 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021年度第3回理事会 2021.10.23 オンライン開催

1	倫理委員会の設置及び運営に関する規則の改正要望並びに臨時委員設置要望を承認した。
2	旅費・日当等の支払細則（細則第6号）の一部改正を承認した。
3	会員からの声明発出要望について、発出しない決議をした。
4	倫理綱領勉強会の開催を承認した。
5	日本からの衆議院議員選挙協力依頼について、行わない旨の決議をした。
6	新規会員資格取得を承認した。
7	地区支部委員を承認した。

2021年度第10回臨時理事会 2021.11.25 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021年度第11回臨時理事会 2021.12.13 オンライン開催

1	2021年度臨時総会の開催を承認した。
---	---------------------

2021年度第12回臨時理事会 2021.12.24 電磁的記録による開催

1	新規会員資格取得を承認した。
---	----------------

2021年度第4回理事会 2022.1.22 オンライン開催

1	新規会員資格取得を承認した。
2	会費に関する規則（規則第2号）の一部改正を承認した。
3	倫理委員会の設置及び運営に関する規則（規則第8号）の一部改正を承認した。
4	倫理委員会委員選考に関する規程（規程第30号）の一部改正を承認した。
5	任意代理契約ガイドライン制定を承認した。
6	特定費用準備資金及び特定資産取得・改良資金取扱規程（規程第38号）の制定を承認した。
7	臨時総会時の出欠の取扱についての提案を承認した。
8	第24回定時総会開催を承認した。

2021年度第13回臨時理事会 2022.2.21 電磁的記録による開催

1	倫理委員会臨時委員を承認した。
---	-----------------

2021年度第14回臨時理事会 2021.3.9 オンライン開催

1	ケアマネジメント委員会の廃止を承認した。
---	----------------------

2021年度第15回臨時理事会 2022.3.29 オンライン開催

1	特定費用準備資金・ホームページ改修事業の資金積立を承認した。
2	特定費用準備資金・社会福祉士会入会促進コンテンツ作成事業の資金積立を承認した。
3	特定費用準備資金・ソーシャルワーカー業務紹介コンテンツ作成事業の資金積立を承認した。
4	特定費用準備資金・災害福祉支援派遣及び災害時支援者養成事業の資金積立を承認した。
5	2022年度事業計画（案）および2022年度収支予算（案）を承認した。

以上

公益社団法人北海道社会福祉士会 第24回定時総会 議案書

発行日：2022年5月19日

発行者：北海道社会福祉士会 会長 出町 勇人

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

TEL：011-213-1313 FAX：011-213-1314

E-mail：info@hokkaido-csw.or.jp